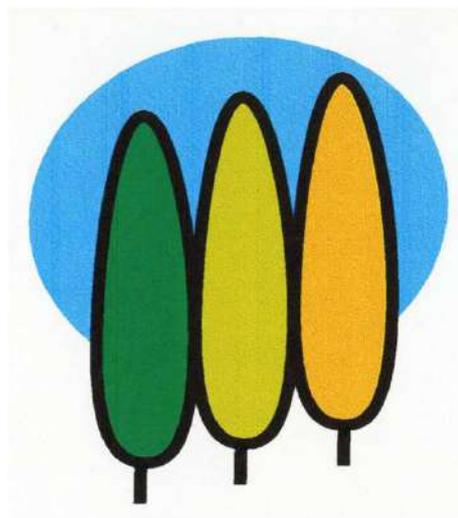


令和6年度 事業報告書



ぽぷらの樹

法人運営全般
総務課・施設運営全般
特別養護老人ホーム
ショートステイ
デイサービスセンター
居宅介護支援事業所
生活困窮者相談支援事業

社会福祉法人 誠豊会

2024(令和6)年度 事業報告

●基本理念

「あなたも生きる、わたしも生きる。」

社会福祉法人誠豊会は、より質の高い介護の提供と地域社会との共助を通じて、持続可能な福祉を目指します。

1. 令和6年度概要

令和6年度は、3年に一度の介護報酬改定(介護保険制度改正)が実施された年であり、社会情勢や環境の変化に対応すべく制度の見直しが行われました。今回の改定率は、「プラス1.59%」であり、通常であれば黒字決算が見込まれる状況でした。

しかしながら、特別養護老人ホームおおびデイサービスセンターにおける事業実績の低迷に加え、電話交換設備およびナースコール設備などの設備更新が重なったため、結果として赤字決算となりました。

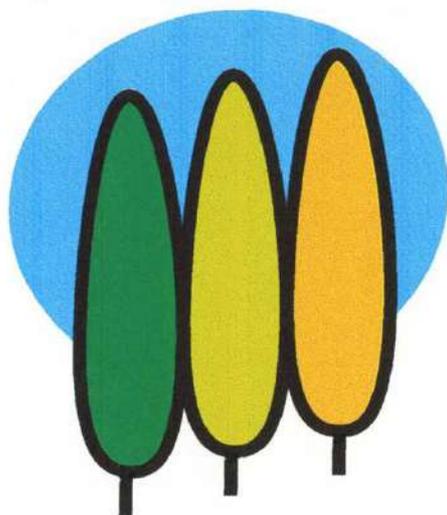
令和5年度に実施したファンコイル系統空調整備の入替に続き、基幹インフラの更新が進んだことは、法人・施設の存続に向けた一歩として大きな成果であったと評価できます。ただし、今後は持続可能な運営を目指すうえで、収益改善にむけた具体的な仕組みの構築とその実施が喫緊の課題であることが、改めて明確となっている。

「当法人・当施設が存続する」に向けた様々な課題があるが、それら課題に適切に対処し、安定した経営を保ち、「利用者満足」「職員満足」「地域社会満足」と繋がるよう、より一層努めなければならないと考える。

社会福祉法人 誠豊会

理事長 沢田 誠

法人運営全般



ぽぷらの樹

- | | |
|-------|-------------------------------------|
| p 1~3 | • 理事会・評議員会・監事監査・評価委員会
指導監査・立入検査等 |
| p 4~6 | 1 職員の人員配置状況（令和 6 年度の増減） |
| p 7~8 | 2 法人運営・管理 行事实績
3 職員研修参加実績 |
| p 9 | 4 施設実習受入実績 |
| p 10 | 5 総合学習受入実績 |
| p 11 | 6 川越市介護相談員派遣事業の受入 |
| p 12 | 7 あんしんセーフティネット事業 |
| p 13 | 8 地域の公益的な取り組み |

●理事会・評議員会・監事監査・評価委員会

●令和6年度監事監査●

- 開催日 : 令和6年 5月21日 (火)
出席者 : 監事 : 2 / 2名
監査内容 : ①令和5年度の理事の職務の執行について

●令和6年度第1回理事会●

- 開催日 : 令和6年 6月11日 (火)
出席者 : [理事会] 理事 : 5 / 6名 監事 : 2 / 2名
審議事項 : ① 令和5年度 監事監査報告について
② 令和5年度 事業報告について
③ 令和5年度 決算報告について
④ 社会福祉充実計画について
⑤ 積立金の計上について
⑥ 理事長の職務執行状況について
⑦ 生産性向上推進を通じて考える当施設の現状と課題について
⑧ 生産性向上推進への取り組みについて
⑨ 経理規程の一部改正 (勘定科目) について
⑩ 定時評議員会の招集事項について
⑪ 評議員選任解任委員会の選任について

●令和6年度第1回評議員会●

- 開催日 : 令和6年 6月26日 (水)
出席者 : [評議員会] 評議員 : 5 / 7名 監事 : 2 / 2名
審議事項 : ① 令和5年度 監事監査報告について
② 令和5年度 事業報告について
③ 令和5年度 決算報告について
④ 社会福祉充実計画について
⑤ 積立金の計上について
⑥ 理事長の職務執行状況について
⑦ 生産性向上推進を通じて考える当施設の現状と課題について
⑧ 生産性向上推進への取り組みについて
⑨ 経理規程の一部改正 (勘定科目) について

●令和6年度第2回理事会●

- 開催日 : 令和6年12月23日 (月)
出席者 : [理事会] 理事 : 5 / 6名 監事 : 2 / 2名
審議事項 : ① 事業運営上の現状課題及び施策について
② 理事長の職務執行状況について
③ 令和6年度～11月分の事業報告について
④ 令和6年度～11月分の収支報告について
⑤ 生産性向上推進への取り組み状況について
⑥ 電話交換設備・ナースコール設備更新に係る契約について
⑦ 昇降機設備更新について
⑧ 給食業務委託の契約内容更新及び食費利用料金の取り扱いについて
⑨ プロパンガス供給契約及び設備 (バルクタンク入替更新) 契約について
⑩ 電気需要契約について

- ⑪ 職員駐車場飛来物対策防護ネット設置工事契約及び防犯カメラ増設・職員駐車場再整備について
- ⑫ 公用車任意保険契約及び電動スクーター整備について
- ⑬ 各種規程一規則の一部改正について
- ⑭ 令和6年度第1次補正予算（案）について

●令和6年度第3回理事会●

- 開催日 : 令和7年2月20日（木）
- 出席者 : [理事会] 理事：4／6名 監事：2／2名
- 審議事項 : ① 寝台用エレベーター設備（1基）リニューアル工事について
- ・現在に至る経過及び状況確認
 - ・既存不適格に関して
 - ・運転停止が事業運営に及ぼす影響について
 - ・契約者の決定方法の選択決定
 - ・評価委員会の設置及び評価委員の選任
 - ・実施要項及び評価基準
 - ・その他

●令和6年度第1回評価委員会●

- 開催日 : 令和7年 2月20日（木）
- 出席者 : 評価委員：5／5名 事務局：2名
- 審議事項 : 「寝台用エレベーター設備（1基）リニューアル工事」について
- ① 評価委員紹介
 - ② 互選により評価委員長選出
 - ③ 当該事業の概要確認
 - ④ 法人財務状況等確認
 - ⑤ 実施要項確認
 - ⑥ 評価基準確認
 - ⑦ 現地確認
 - ⑧ 次回日程確認

●令和6年度第2回評価委員会● ◆公募型コンペ「寝台用エレベーター（1基）リニューアル工事」◆

- 開催日 : 令和7年3月12日（水）
- 出席者 : 評価委員：5／5名 事務局：2名
- 審議事項 : 「寝台用エレベーター設備（1基）リニューアル工事」について
- ・ヒヤリング及び質疑応答 ①三菱電機ビルソリューションズ
 - ・ヒヤリング及び質疑応答 ②朝日輸送機
 - ① ヒヤリングで得た情報の整理確認
 - ② 評価基準に基づく判断材料についての再確認
 - ③ 各評価委員による評価作業
 - ④ 各評価委員長による評価結果集計取り纏め
 - ⑤ 評価順位の決定
 - ⑥ 理事会への報告事項確認

●令和6年度第4回理事会●

- 開催日 : 令和7年3月16日（日）
- 出席者 : [理事会] 理事：6／6名 監事：2／2名
- 審議事項 : ① 事業運営上の課題及び施策について
- ② デイサービスセンターの事業運営について

- ③ 理事長の職務執行状況について
- ④ 「寝台用エレベーター設備（1基）リニューアル工事」公募型コンペに係る評価結果及び契約者の決定について
- ⑤ 令和6年度～2月分事業報告について
- ⑥ 令和6年度～1月分事業報告について
- ⑦ 特別職（施設長）の給与について
- ⑧ 「自動継続」条項が入っている契約の「自動継続」について、するか否かの選択について
- ⑨ 「令和7年度事業計画」（案）について（法人の今後の経営方針について）
- ⑩ 「令和7年度収支予算」（案）及び今後の法人経営状況シュミレーションについて
- ⑪ 賞与引当金の計上について
- ⑫ 今後の設備整備維持予定及び修繕積立金の積立について
- ⑬ 令和6年度第2次補正予算（案）について
- ⑭ 定時評議員会の招集事項について

●令和6年度第2回評議員会●

開催日 : 令和7年3月31日（月）

出席者 : [評議員会] 評議員：6/7名 監事：2/2名

- 審議事項 :
- ① 事業運営上の課題及び施策について
 - ② デイサービスセンターの事業運営について
 - ③ 理事長の職務執行状況について
 - ④ 「寝台用エレベーター設備（1基）リニューアル工事」公募型コンペに係る評価結果及び契約者の決定について
 - ⑤ 令和6年度～2月分事業報告について
 - ⑥ 令和6年度～1月分事業報告について
 - ⑦ 特別職（施設長）の給与について
 - ⑧ 「自動継続」条項が入っている契約の「自動継続」について、するか否かの選択について
 - ⑨ 「令和7年度事業計画」（案）について（法人の今後の経営方針について）
 - ⑩ 「令和7年度収支予算」（案）及び今後の法人経営状況シュミレーションについて
 - ⑪ 賞与引当金の計上について
 - ⑫ 今後の設備整備維持予定及び修繕積立金の積立について
 - ⑬ 令和6年度第2次補正予算（案）について

・社会福祉施設等に対する指導監査（社会福祉法・介護保険法に基く）

実施日 : 令和6年10月10日（木） 9：10～12：20

出席者 : 川越市福祉部指導監査課 2名

受検者 : 施設長、居宅職員4名

内容 : ①居宅介護支援事業所 介護保険サービス事業者に対する実地指導

指導事項 : 改善指導/助言事項 ⇒ 文書；3項目

・消防立入検査（消防法に基く検査）

実施日 : 令和7年 1月24日（金）

立会者 : 防火管理責任者（施設長）1名

指摘事項 : 改善指導/助言事項 ⇒ 書面による指摘事項7項目。

・保健所立入検査

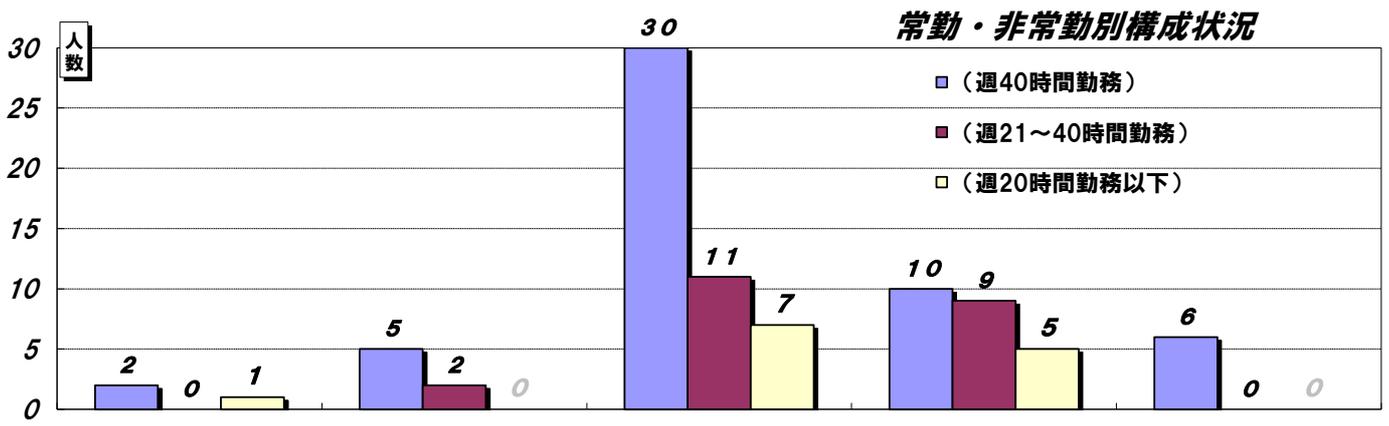
※令和6年度 該当なし

1. 職員の人員配置状況 (令和6年度)

令和7年3月31日現在

※職種を兼務している者は複数で数え、延べ人員数を計上

事業所・課		総 計			常 勤 (週40時間勤務)			非 常 勤					
		増減数 計	男女の別		増減数 計	男女の別		(週21~40時間勤務)			(週20時間勤務以下)		
			男	女		男	女	増減数 計	男女の別		増減数 計	男女の別	
									男	女		男	女
本 部	6.4.1	3	3	0	2	2	0	0	0	0	1	1	0
	入職・異動	1	1	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0
	退職・異動	1	1	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0
	7.3.31	3	3	0	2	2	0	0	0	0	1	1	0
総 務 課	6.4.1	8	5	3	5	3	2	3	2	1	0	0	0
	入職・異動	2	2	0	1	1	0	1	1	0	0	0	0
	退職・異動	3	2	1	1	0	1	2	2	0	0	0	0
	7.3.31	7	5	2	5	4	1	2	1	1	0	0	0
特別養護老人ホーム ショートステイ	6.4.1	46	12	34	31	12	19	6	0	6	9	0	9
	入職・異動	11	3	8	3	1	2	8	2	6	0	0	0
	退職・異動	9	2	7	4	1	3	3	1	2	2	0	2
	7.3.31	48	13	35	30	12	18	11	1	10	7	0	7
デイサービスセンター	6.4.1	19	6	13	8	5	3	8	0	8	3	1	2
	入職・異動	12	3	9	5	0	5	5	3	2	2	0	2
	退職・異動	7	2	5	3	1	2	4	1	3	0	0	0
	7.3.31	24	7	17	10	4	6	9	2	7	5	1	4
居宅介護支援事業所	6.4.1	6	1	5	6	1	5	0	0	0	0	0	0
	入職・異動	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	退職・異動	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	7.3.31	6	1	5	6	1	5	0	0	0	0	0	0
法 人 合 計	6.4.1	82	27	55	52	23	29	17	2	15	13	2	11
	入職・異動	26	9	17	9	2	7	14	6	8	3	1	2
	退職・異動	20	7	13	8	2	6	9	4	5	3	1	2
	7.3.31	88	29	59	53	23	30	22	4	18	13	2	11
法人合計 実 人 員 数	7.3.31	76	22	54	41	16	25	22	4	18	13	2	11
	6.3.31	75	22	53	41	16	25	24	4	20	10	2	8
	差異	1	0	1	0	0	0	▲2	0	▲2	3	0	3



1. 職員の人員配置状況 (令和6年度)

入職者

※色の行は、在職期間が2ヶ月未満の職員

※年齢は入職時

	入職日	形態	所属	職種	氏名	年齢	備考
1	4月1日	常勤	デイビセター	ケアカー		49	A社より応募
2	4月1日	非常勤	特別養護老人ホーム デイビセター	清掃担当 運転手		63	〇〇職員紹介
3	6月1日	常勤	特別養護老人ホーム	ケアカー		29	B社紹介
4	8月14日	派遣	特別養護老人ホーム	看護師		58	C社
5	9月1日	常勤	特別養護老人ホーム	看護師		63	ハワークワ川越 より応募
6	10月1日	常勤	総務課	事務員		35	D社より応募
7	10月1日	派遣	デイビセター	ケアカー		26	E社
8	10月2日	派遣	デイビセター	ケアカー		56	F社
9	11月1日	常勤	特別養護老人ホーム	ケアカー		29	G社紹介
10	1月1日	常勤	デイビセター	ケアカー		38	H社紹介
11	1月7日	派遣	特別養護老人ホーム	看護師		47	I社
12	1月20日	非常勤	デイビセター	運転手		77	J社より応募
13	2月3日	派遣	特別養護老人ホーム	看護師		54	K社
14	3月4日	非常勤	デイビセター	運転手		67	ハワークふじみの より応募
15	1月6日	常勤	デイビセター	ケアカー		44	直接応募
16	1月7日	常勤	デイビセター	ケアカー		23	直接応募

退職者

※色の行は、在職期間が2ヶ月未満の職員

※年齢は入職時

	退職日	形態	所属	職種	氏名	年齢	勤続期間
1	4月7日	常勤	特別養護老人ホーム	看護師		53	0年2ヶ月
2	5月2日	常勤	特別養護老人ホーム	ケアカー		37	0年3ヶ月
3	5月31日	非常勤	特別養護老人ホーム	清掃担当		68	7年11ヶ月
4	6月30日	非常勤	特別養護老人ホーム	看護師		44	11年3ヶ月
5	7月31日	常勤	総務課	事務員		52	16年4ヶ月
6	8月31日	常勤	デイビセター	ケアカー		48	0年5ヶ月
7	9月13日	常勤	特別養護老人ホーム	看護師		64	13日
8	12月31日	派遣	デイビセター	ケアカー		26	0年3ヶ月
9	12月31日	派遣	特別養護老人ホーム	看護師		59	0年4ヶ月
10	1月28日	非常勤	デイビセター	運転手		77	9日
11	1月31日	非常勤	総務課	宿直員		78	16年2ヶ月
12	2月28日	常勤	特別養護老人ホーム	看護師		50	2年7ヶ月
13	2月28日	非常勤	特別養護老人ホーム	ケアカー		56	6年1ヶ月
14	3月31日	非常勤	特別養護老人ホーム	ケアカー		76	18年11ヶ月
15	3月31日	常勤	デイビセター	生活相談員		53	5年1ヶ月
16	3月31日	常勤	デイビセター	ケアカー		38	2年0ヶ月

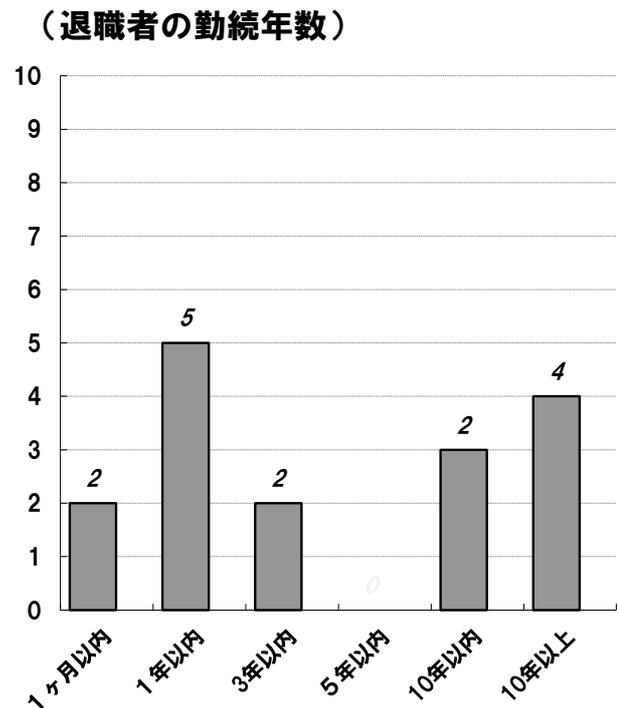
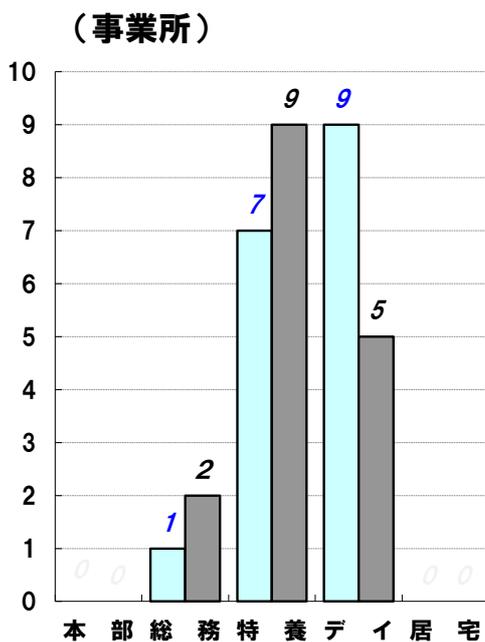
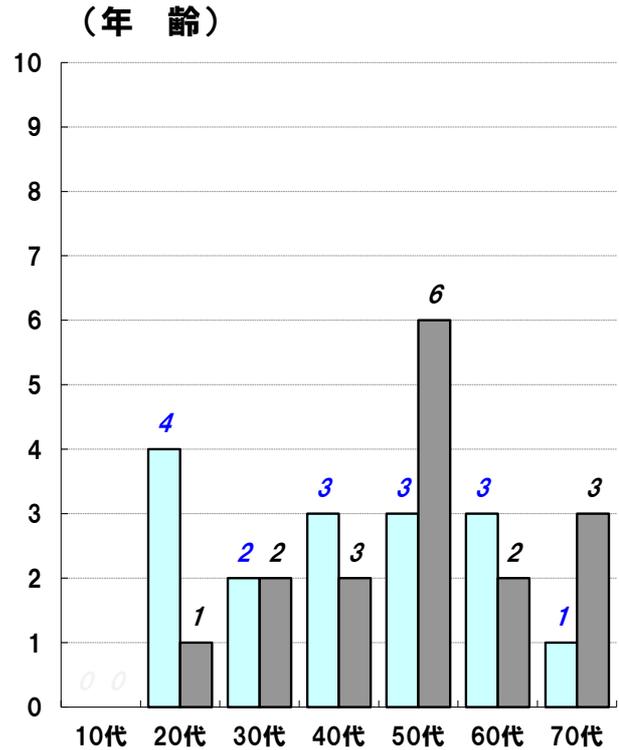
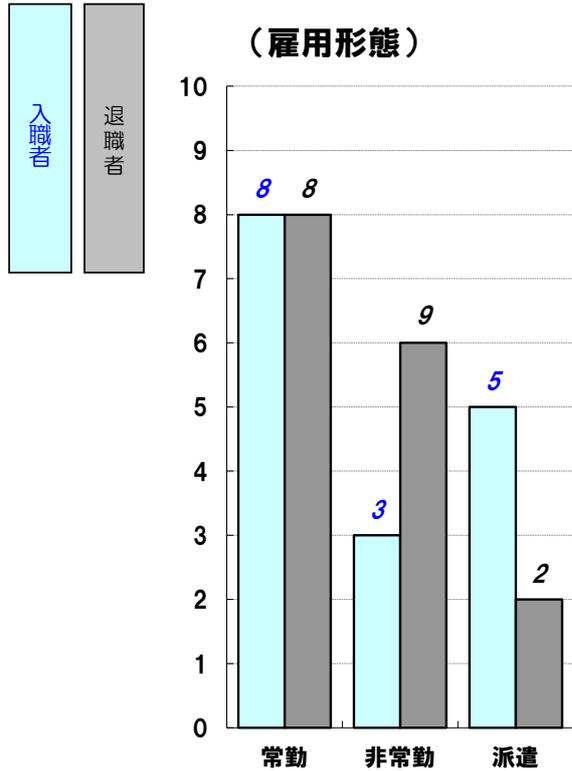
1. 職員の人員配置状況（令和6年度）

異動者

※色の行は、在職期間が2ヶ月未満の職員 ※年齢は退職時

※二段に分かれてる項目の上段が異動前、下段が異動後 ※勤務区分、所属、職種が変更された場合に掲載

異動日	形態	所属	職種	氏名	年齢	備考
1	非常勤	デイビセター	運転手		77	
		総務課	宿直員			
2	非常勤	総務課	宿直員		68	
		特別養護老人ホーム	清掃担当			
3	常勤	デイビセター	ケアカー		37	
			生活相談員・ケアカー			



2. 法人運営・管理行事実績

4月	15日	①運営委員会	11月	15日	⑨運営委員会
	23日	①給食委員会		25日	⑧給食委員会
	23日	①入居検討委員会		26日	⑧入居検討委員会
5月	21日	①監事監査	12月	10日	①職員健康診断
	27日	②給食委員会		13日	⑩運営委員会
	28日	②入居検討委員会		23日	⑨給食委員会
6月	11日	①理事会		23日	②理事会
	14日	②運営委員会		24日	⑨入居検討委員会
	24日	③給食委員会	1月	15日	⑪運営委員会
	25日	③入居検討委員会		27日	⑩給食委員会
	26日	①評議員会		28日	⑩入居検討委員会
7月	12日	④運営委員会	2月	14日	⑫運営委員会
	22日	④給食委員会		20日	③理事会
	23日	④入居検討委員会		20日	①評価委員会
8月	1日	⑤運営委員会		25日	⑪給食委員会
	15日	⑥運営委員会		25日	⑪入居検討委員会
	26日	⑤給食委員会	3月	12日	②評価委員会
	27日	⑤入居検討委員会		16日	④理事会
9月	16日	⑦運営委員会		17日	⑬運営委員会
	24日	⑥給食委員会		24日	⑫給食委員会
	24日	⑥入居検討委員会		25日	⑫入居検討委員会
10月	15日	⑧運営委員会	31日	②評議員会	
	22日	⑦入居検討委員会			
	25日	①職員インフルエンザ予防接種			
	28日	⑦給食委員会			

3. 職員研修参加実績

部署	日程	主催	研修名	会議形態	参加者
本部	5/13	CCNかわごえ	CCNかわごえ代表者会議	Web会議 (ZOOM)	
	9/13	埼玉県社会福祉協議会	令和6年度 計算書類等から見る施設の財務分析研修～社会福祉法人の健全な運営と持続的な事業継続を考える～	現地参加	
	2/7	埼玉県社会福祉協議会	埼玉県老人福祉施設協議会川越比企圏域「施設長・管理者研修会」	現地参加	
特別養護老人ホーム	5/30	主任・看護師・生活相談員	特変時対応研修	2階食堂	
	6/28	看護師・主任	褥瘡/感染症(食中毒)研修	3階新棟	
	7/26	主任・生活相談員	身体拘束/虐待 1	3階新棟	
	9/5	埼玉県社会福祉協議会	令和6年度人材育成担当者研修	Web会議 (ZOOM)	
	9/9	事故防止委員会/主任/生活相談員	事故研修 1	3階新棟	
	10/21	排泄委員会/主任	排泄研修	3階新棟	
	11/28	埼玉福祉保育医療製菓調理専門学校	2025年度介護福祉士科実習指導者説明会	Web会議 (ZOOM)	

	1/28	主任/介護支援専門員	感染症/身体拘束 研修	3階新棟	
	3/24	事故委員会/主任/生活相談員	事故② /虐待② 研修	2階食堂	
居宅介護支援事業所	4/18	包括ひがし	第1回 ひがし圏域・ケアマネ情報交換会	Web会議 (ZOOM)	
	5/8	メディカルケアステーション	「意外と知らない!?便利な機能で業務を効率化しよう」	Web会議 (ZOOM)	
	5/20	介護老人保健施設 ケアハイツ川越	リハビリテーション会議	Web会議 (ZOOM)	
	6/3	霞ヶ関南病院デイホスピタル	リハビリテーション会議 (島崎様)	Web会議 (ZOOM)	
	6/25	メディカルケアステーション	MCSユーザー向けウェビナー	Web会議 (ZOOM)	
	7/12	オレンジ在宅	認知症の早期発見のポイントと治療について	現地参加	
	7/26	埼玉県福祉部高齢者福祉課	訪問サービス従事者のためのハラスメント対策	Web会議 (ZOOM)	
	7/30	ワイズマン	運営指導のチェックポイント	Web会議 (ZOOM)	
	9/2	霞ヶ関南デイホスピタル	リハビリテーション会議	Web会議 (ZOOM)	
	9/5	川越市介護保険課	川越市介護予防・日常生活支援総合事業における回数制の導入について	Web会議 (ZOOM)	
	9/2~23	埼玉県福祉部高齢者福祉課	第2回主任介護支援専門員レベルアップ研修【感染症について】	動画配信	
	10/4	埼玉県福祉部高齢者福祉課	カスタマーハラスメントの予防と対処	Web会議 (ZOOM)	
	10/10	川越市保健所	地域難病従事者研修会	現地参加	
	10/18	社会福祉法人埼玉県社会福祉協議会	社会福祉援助技術・基礎研修の実施について	Web会議 (ZOOM)	
	10/30	埼玉県老人福祉施設協議会 川越比企圏域	認知症ケア研修会	現地参加	
	11/1~29	埼玉県難病医療連絡協議会	「埼玉県の難病医療提供体制～難病診療連携拠点病院の取り組み～」	Web会議 (ZOOM)	
	11/18	包括ひがし	地域ケア個別会議第2回 (佐々木様)	Web会議 (ZOOM)	
	11/25	コミュニティーネットワーク川越	「医療介護連携と働き方改革」	現地参加	
	11/27	川越市在宅医療拠点センター	医師とケアマネジャーの意見交換会	現地参加	
	12/2	霞ヶ関南デイホスピタル	リハビリテーション会議	Web会議 (ZOOM)	
	12/3~24	埼玉県福祉部高齢者福祉課介護人材担当	令和6年度第5回介護支援専門員レベルアップ研修	動画配信	
	12/17	埼玉県福祉部	自立支援型地域会議	現地参加	
	11/20~12/26	埼玉県福祉部高齢者福祉課介護人材担当	「医療・介護現場における暴力・ハラスメントについて」	Web会議 (ZOOM)	
	12/19	包括ひがし	ひがし圏域・ケアマネ情報交換会	Web会議 (ZOOM)	
	12/26	福祉の学び舎	介護職員のための個人情報及びプライバシー保護	現地参加	
	1/7~28	一般社団法人 埼玉県介護支援専門員協会	令和6年度第6回介護支援専門員レベルアップ研修「訪問診療との連携について」	動画配信	
	1/15	川越市医師会	医療・介護従事者向け「人生会議」研修会	現地参加	
	1/28	埼玉県福祉部高齢者福祉課	令和6年度第2回主任介護支援専門員レベルアップ研修	動画配信	
	1/28	コミュニティーケアネットワークかわごえ	CCUかわごえエリアミーティング	現地参加	
	2/4	株式会社メディカルハーツ	有料老人ホームの紹介	Web会議 (ZOOM)	
2/10	埼玉県難病相談支援センター	「ACPと神経難病医療」	動画配信		
2/20	包括ひがし	第4回ひがしケアネット	現地参加		
3/17	霞ヶ関南病院デイホスピタル	リハビリテーション会議	Web会議 (ZOOM)		
3/19	川越市社会福祉協議会	めぐり逢エール かわごえ	Web会議 (ZOOM)		
3/21	川越市介護保険課	ケアマネ向け研修会 動画視聴	Web会議 (ZOOM)		

4. 施設実習受入実績

月	部署	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	
4月	特養																																
	デイ																																
5月	特養																																
	デイ																																
6月	特養																																
	デイ																																
7月	特養																																
	デイ																																
8月	特養																																
	デイ																																
9月	特養																																
	デイ																																
10月	特養																																
	デイ																																
11月	特養																																
	デイ																																
12月	特養																																
	デイ																																
1月	特養																																
	デイ																																
2月	特養																																
	デイ																																
3月	特養																																
	デイ																																

色	学校・機関名称	合計	延べ	色	学校・機関名称	合計	延べ
	教職員免許法の特例による介護等体験事業(尚美学園・国学院・立正・東京国際・国立音楽)	9	45				

5. 総合学習受入実績

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1												
2												
3									5歳児		3	
4											3	
5											3	
6												
7												
8												
9									4			
10									4	打合せ		
11									4			
12												
13												
14												
15												
16												
17										打合せ		
18												
19												
20												
21												
22												
23								2歳児		4		
24										4		
25												
26								5歳児				
27								打合せ				
28												
29												
30								2歳児				
31												

色	学校・機関名称	合計人数	延人数
■	南古谷中学校	4	12
■	寺尾中学校	3	9
■	砂中学校	4	8
■	南古谷第二保育園 : 交流保育(2歳・5歳)		45

6. ”令和6年度川越市介護相談員派遣事業”の受入

○ 事業の目的 ○ (川越市介護相談員派遣事業実施要綱より)

この事業は、介護サービスの提供の場を訪ね、サービスを利用する者及び家族の話しを聴き、相談に応じる等の活動を行う者の登録を行い、申し出のあったサービス事業所に派遣することにより、利用者等の疑問や不満、不安の解消を図ることにより苦情に至る事態を未然に防止するとともに、派遣を受けた事業所における介護サービスの質的向上を図ることを目的とする。

(活動場所) 特別養護老人ホームほぷらの樹 (活動日時) 月1回 14:00~16:00

令和5年5月、川越市介護保険課から年度内の活動再開を検討している旨の連絡があるも、活動再開には至らなかった。活動開催となった際には受入れたいと考えている。

川介発第2561号
令和2年2月28日

各介護相談員派遣等事業受入施設
施設長(管理者)様

川越市介護保険課長
(公印省略)

川越市介護相談員派遣等事業の休止について(通知)

平素より、介護保険制度の円滑な運営につきまして、格別の御協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、各社会福祉施設等におかれましては、新型コロナウイルス感染症の予防対策につきまして、「社会福祉施設等における新型コロナウイルスへの対応について」(令和2年2月13日厚生労働省子ども家庭局家庭福祉課ほか連名事務連絡)等に基づき対応していただいているところですが、感染拡大防止の観点から、川越市介護相談員派遣等事業による介護相談員の派遣を一時休止させていただきます。

なお、派遣再開時期につきましては、現在未定としております。派遣再開が決まり次第、別途ご連絡いたします。

7. 生活困窮者相談支援事業（彩の国あんしんセーフティネット事業）年間実績報告

支援件数： 0件（令和元年度より継続支援）

*詳細は下記のとおり

性別		年齢	世帯構成			相談何用				現物給付				現況
男	女		本人	配偶者	子	傷病	失業	高齢	多重債務	金額	光熱水費	住居関係	食料	
■		53	○			○				なし				支援終了
<p>R6.12/18（水）川越市社会福祉協議会より支援依頼の連絡がある。</p> <p>退院後の12/25に面談実施するも、親戚より100万円（振込）借りることとなり支援はなしとなる。</p> <p>（ケース内容）</p> <p>H・Rさん（53歳男性）川越市下松原在住</p> <p>心不全によりイムス富士見病院に入院（1～2週間予定）</p> <p>体調面より就労できず収入なし。入院時の所持金は15,000円ほど。</p> <p>入院先の相談員よりマザーアースへ支援依頼があり、川越市社会福祉協議会を経て、連絡有。</p> <p>支援予定としては、下記のとおり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・診断書作成費用： 障害者手帳申請、生命保険申請に必要 ・ガソリン代： 長距離歩行困難なため、移動手段として車利用のため ・食料購入費： 冷蔵庫は、社協が準備可能 <p>（面談にて）</p> <p>自宅にて娘2人と同居も、親子関係悪く、協力は得られない（娘は別居を考えている）</p> <p>近くに母親がいるも、これ以上の金銭的支援はできない</p> <p>所持金 400円</p> <p>滞納あり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・住宅ローン 4ヶ月 48万 ・生命保険料 2ヶ月 25,000円 ・ガス 2ヶ月 8,000円 ・水道 2ヶ月 10,000円 ・電気、携帯 2ヶ月 30,000円 ⇔ 娘が支払う ・国民年金、国民健康保険 ・車の任意保険 2ヶ月 ・入院費用 約10万 ・固定資産税 														

8. 地域への公益的な取組みについて

- ・当法人は開設時より、地域社会との共生・地域にひらかれた施設を基本方針のひとつに掲げ、地域住民の方々に広く「学び・社会体験・生涯学習・ボランティア活動」の場を提供し、また災害時の相互協力体制を築くなど、地域にひらかれた施設づくりに努めてきました。
- ・平成 28 年度の社会福祉法改正により「地域への公益的な取組み」は法人の責務として位置付けられ、その推進が求められておりますが、“新型コロナウイルス感染症5類移行”から4年近くに及ぶ地域社会との隔絶・社会変容からの再生への起点として位置付け、地域社会との信頼関係の再構築・強化のため、段階的な施設開放の再開をはじめ、地元「牛子自治会」への定例会合への出席による意見聴取や情報発信、地域行事への積極的な参加を通じて、多様な地域ニーズの把握や掘り起し、連携など能動的な取組みを行っております。

1) 牛子自治会活動への参加（地域ニーズの把握）

- ・牛子自治会とは法人開設時より、自治会賛助会員として名を連ね、相互に不定期に行事等で交流を図っており、平成 16 年には「災害時相互援助協定」を締結して以降、当法人が実施する防災訓練に参加を頂くなど、災害発生時の相互協力体制づくりにも努めてきました。
- ・令和5年度下半期より、地域との連携強化を目的として、自治会の定例会合（月1回）への出席を開始しました。さらに、5月および10月に実施された「ごみゼロ運動」、12月に開催された「南古谷地区消防訓練」、9月の牛子育成会主催「お月見泥棒」行事など、地域活動へ参加することで、地域住民との相互交流を深め、信頼関係の構築を図っています。

2) 小中学生訪問の受入れ *社会体験学習・施設実習については、別ページ掲載

① 砂中学校有志（TEAM榎童）によるボランティア活動

- （日 時） ・令和 6 年 10 月 14 日（月・祝日） 14：00～15：00
 （参加者） ・中学生 8 名、保護者 3 名
 （内 容） ・よさこい踊り、利用者とのふれあい

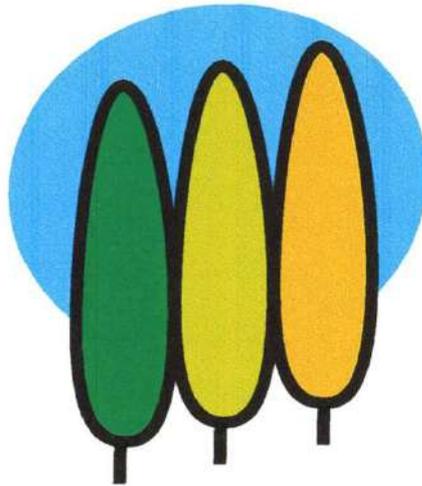
3) 南古谷第2 保育園（5歳児・2歳児）による訪問

- （日 時） ・令和 6 年 11 月 22 日（金）、11 月 25 日（月）、11 月 28 日（木）
 12 月 3 日（火）、12 月 4 日（水） 10：00～10：20
 （参加者） ・南古谷第2 保育園 5 歳児 12 名、先生 3 名
 2 歳児 10 名、先生 3 名
 （内 容） ・歌、利用者とのふれあい

4) オレンジカフェ再開に向けた打合せ

- ・コロナウイルス感染症の流行により令和2年3月から休止していたオレンジカフェの再開に向け、“川越市地域包括支援センターひがし”と打合せ実施
- （日 時） ・令和 7 年 2 月 20 日（木） 16：00～17：00
 （内 容） ・再開時期検討（4月～、第3火曜日 13：30～14：30）、周知方法など

総務課・施設運営全般



ぽぷらの樹

p1	1 事務員の業務
p2	2 川越市介護支援いきいきポイント事業活動
p3	3 ボランティア活動
p4~9	3 管理栄養士の業務（給食運営全般）
p10~11	4 建物・設備・備品等の維持管理（修繕・改修・更新）実績
p12	5 安全衛生管理実績
p12~13	6 消防訓練実績
p14	7 施設設備等保守・管理実績
p15	8 車輛 車検・点検整備等 実績

1. 事務員の業務（常勤3・非常勤1の4名体制）

令和6（2024）年度の主な取組事項

1) ITインフラ環境構築整備・保守管理、生産性向上推進

- R4(2022)年を起点として本格的にITインフラ環境整備・運用を開始し、いまや日常業務は勿論、業務改善・生産性向上への取組みに欠かせない基盤となっておりますが、ネットワーク環境更新・拡張・デバイス選定調達・職員教育・セキュリティ管理・保守管理等、その多くを業者に頼らず総務課で継続して担っています。以下、今年度の主たる取組事項を列挙します。
- ネットワーク環境保護及び更新・拡張整備、インカム実行環境整備、防犯カメラ増設、備品管理システム導入・運用開始、Windows10PCの更新デバイス選定調達、モバイル通信環境改善整備、電話交換機一体型ナースコール設備の更新 等

2) Webサイトリニューアル作業～公開

- 各事業所から委員を集め広報委員会を立ち上げて作業を担っていたものの、結果が出せぬまま委員会活動休止～作業中断となっていたものを、改めてR5（2023）年度より総務課を主たる担い手として本格的に作業を再開し、コンテンツはもとより、公開対象となる個人情報保護関連の法人内規程類の整備、地元牛子地域の取材等も経て、2024年10月24日、公開。

3) 建物及び建物付属設備インフラ更新整備

- 法人継続・経営体力を踏まえた上での資金調達の目安設定、補助金検討、金融機関相談
- 電話交換機一体型ナースコール設備の更新
機器選定、業者折衝、工事実施中の日程連絡調整、作業立会い、機器の特性を活用した業務改善・生産性向上に資する仕組みの検討・構築
- 寝台用エレベーター（1基）設備の更新準備
更新方法の検討、業者折衝、評価委員会の運営実施、公募型コンペの準備・実施

4) 宿直員配置廃止

- 2024年3月24日付で特養における宿直員配置緩和の通知が発出されたことを受けて、従来宿直員が担ってきた日常定型業のほか、非常・緊急時に対する対応も含め代替対策を検討・実施した上で、R7(2025)年1月1日より宿直員の配置を廃した。

※電話自動応答システムの導入・運用開始、非常時対応の教育周知、一部定型業務の事務員移管

5) その他

- SDGs活動（緑のカーテンの設置、CO2排出削減設備の更新推進 等）
- 地域への公益的な取組み（ボランティア受入推進、牛子自治会との関係強化 等）
- 補助金申請（埼玉県/ICT機器導入整備→内示受けるも辞退、丸紅基金/温冷配膳車→不採択）

現状と課題

- 上半期に勤続16年の熟練事務職員の退職があり、残る事務員への業務再分担付加、管理栄養士への一部業務移管など特定職員への業務負担増により対応せざるを得ず、特に代替人員の採用に至る10月までは、多忙を極めました。
- 事業継続に資する各種取組みの緊急重要度は高いにも拘らず、課題解決の担い手が限定されているのが現状であり、やむを得ず並列する優先課題を更に選別せざるを得ず、未着手も含め課題解決のスピード感に欠けていると認識するところです。
- 各事業・職種の枠を越え、課題把握・認識に対する温度差解消をはじめ、同じベクトルを向き課題解決に向けた能動的な取組みが推進されるよう、①山積する課題の現状把握と問題提起、②課題解決を図る上での選択肢や方法等の検討材料の収集・検証-提案・発信、③具現化段階での実務・支援）に引き続き注力したいと考えます。

稟議書

決裁日 令和 7 年 2 月 28 日 起案日 令和 7 年 2 月 28 日

決裁	理事長	施設長	副施設長	総務課	責任者	合議	起案者
							

件名 Windows10 PC の更新について

【概要】

現在当法人では、業務に使用している PC の多くに Windows10 という OS を利用しています。Windows は、日本における業務用 PC の OS としてはスタンダードとも言える製品ですが、その Windows 製品群の中で、Windows10 は現在日本で最も普及しているとされているバージョンであり、発売されてから約 10 年が経過しています。一方、メーカーである Microsoft により、技術的またセキュリティサポートを受けることができる「サポート期間」が 2025 年 10 月までと示されており、事実上 Windows10 を使用できる期間はあと半年ほどという状況です。Microsoft のサポートが終了したら Windows10 が使用できなくなるのかと問われれば、そうではありません。サポートが終了した後でも、PC の電源を入れれば Windows10 は普通に起動しますし、インストールされているアプリを利用することもできます。ここで問題となるのは、まさに「普通に使用できる Windows10 のセキュリティサポートを受けられなくなる」ということです。

Windows10 に限らず多くの OS は「脆弱性」を持っています。これは、いわばセキュリティにおける穴のようなもので、この穴を通じて、悪意を持った人間が Windows10 を攻撃し、その Windows10 PC 上に存在しているデータを奪取できてしまう事案は頻繁に発生しています。PC の OS として世界的なシェアを持っている Windows も人が作ったものであることに違いはなく、また決して完璧なものでもありません。セキュリティサポートは、この穴を定期的に埋め、安全に Windows10 を使用するためには欠くことのできない仕組みと言えます。一方、販売されてからそれなりの時間が経過した製品への対応は、Microsoft にとっても負担が少なくありません。自動車や家電製品を修理するにも部品供給が断たれば、事実上その製品を使い続けることはできなくなります。また、同じ製品を使えるように部品を供給し続ければ、市場原理の中で競争力を失ってしまうこともあるでしょう。新たな OS を開発し販売することは Microsoft としても生き残るために必要なことであり、サポート期間の終了という措置は、その一環でしかありません。Microsoft は Windows10 の後継製品として「Windows11」を既に販売しており、量販店などで販売されている個人向け PC の OS の主流になりつつあります。当法人のように、企業などが一般事務などで用いる PC の OS としても同様に流れを辿っており、おそらくはここ数ヶ月でそのシェア率も逆転してくると予想します。

これらのことから、PC の更新そのものは避けては通れない、と考えるのが普通と認識しておりますが、今回の PC 更新につきましては、これまでに経験したことのない、PC 市場を予測できない状況となっております。その理由として、

- 世界的な物価高騰
- アメリカの大規模な関税政策の実行
- Windows10 のサポート終了

があり、コストを抑えつつ導入を達成するのが難しいところです。また、製品の在庫の状況に対しても警戒をしなければなりません。Windows10 のシェアが Windows11 よりも大きいということは、PC 更新の駆け込みを予測すべきでしょう。アメリカの関税政策につきましては世界規模での混乱が発生しかねず、どこにどのような影響が及ぼすのか見当が付きません。少なくとも、価格の面で有利になることはない、ことは確実と見るべきです。そこで、少しでもこれらの影響を避けるために、来年度で更新を予定しておりました PC の更新を前倒しし、製品の調達だけでも実行させて頂きたいと考えます。

【製品要件と選定対象】

当法人で使用する PC の慣例として、購入した PC をいつまで利用するかはその OS のサポート期間の終了を基準としており、Windows10 は上述の通り今年の 10 月、Windows11 は 2031 年 10 月までと予想します。つまり、2025 年 4 月に調達と仮定した場合約 6 年半使用することができる計算となりますが、一般的に消耗品とされる PC を 6 年間使用するのには意外とハードルが高く、安価なモデルなど信頼性の低い PC での達成はおそらくは困難です。そのため、今回の PC 更新で求める要件として、以下の基準を求めたいと考えます。

1. メーカー毎の製品展開の内、比較的上位のモデルとする
2. CPU などを Windows11 の継続的なアップデートに耐えられる性能とする
3. デスクトップタイプの PC については、ディスプレイを含めるものとする
4. 日本と敵対感情のない、または少ない国のメーカーを対象とする
5. 入替対象の PC は、2019 年に更新を行った PC とする。内訳は以下の通り

1. 特養

デスクトップ PC: 5 台 → ノート PC: 5 台

ノート PC: 2 台 → ノート PC: 2 台

2. デイ

デスクトップ PC: 2 台 → デスクトップ PC: 2 台

3. 居宅

デスクトップ PC: 3 台 → デスクトップ PC: 3 台

4. 総務

デスクトップ PC: 5 台 → デスクトップ PC: 5 台

1、2 については PC の信頼性、性能を示す内容、3 については現在使用しているディスプレイが 10 年以上

経過しているため、4については有事の際や日常的な使用の中でセキュリティなどの脅威を軽減することを目的としています。

以上のことから、選定対象のメーカーにつきましては、すべての要件を満たしている「hp」、「DELL」、「エプソン」で比較を行いたいと考えます。

【製品比較】

各メーカーより見積書を取得、金額の比較を行います。なお、取得した見積書は参考資料として添付しておりますので、ご参照願います。

- hp 2,197,250 円
- DELL 2,054,690 円
- エプソン 2,785,200 円

以上の比較により DELL が最も価格が低い結果となりましたので、PC 更新の選定対象として DELL を採用させて頂きたく、ご稟議くださいますようお願いいたします。

2. 川越市介護支援いきいきポイント事業

”川越市介護支援いきいきポイント事業とは”

- ・高齢者の介護予防の推進と地域貢献を奨励支援を目的とするもの。
- ・対象者は川越市在住の介護保険第1号被保険者（65歳以上）。
- ・登録施設にてボランティア活動を行い、その実績に応じて貯めたポイントを奨励金や市の特産品と交換できる。
- ・登録施設数は、地域包括支援センターを含め93施設（ぼぶらの樹の特養・デイを含む）。

当施設における当事業活動登録者は全て、以前よりぼぶらの樹にて活動していらっしゃる方々になっております。

1) 活動人数

特養：(実人員) 2名 (延人員)76名

デイ：(実人員) 10名 (延人員)203名

2) 特別養護老人ホーム

活動番号	活動内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計 (延人数)
①	レクリエーション等の指導、参加支援	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
②	施設の催事に関する手伝い（会場設営、芸能披露その他行事の運営補助）	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
③	散歩、外出、屋内移動の補助	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
④	話し相手、傾聴、朗読	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑤	お茶出し、食堂内での配膳・下膳等の軽微な業務の補助	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑥	その他施設職員と共に行う軽微かつ補助的な作業	7	6	7	9	0	7	8	8	7	7	6	4	76
⑦	カルガ 加に係る傾聴、配膳、レクリエーション指導等の補助	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計		7	6	7	9	0	7	8	8	7	7	6	4	76

1日あたりの活動人数 (0.21)

3) デイサービスセンター

活動番号	活動内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計 (延人数)
①	レクリエーション等の指導、参加支援	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
②	施設の催事に関する手伝い（会場設営、芸能披露その他行事の運営補助）	9	11	10	10	7	8	14	10	16	5	10	6	96
③	散歩、外出、屋内移動の補助	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
④	話し相手、傾聴、朗読	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑤	お茶出し、食堂内での配膳・下膳等の軽微な業務の補助	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑥	その他施設職員と共に行う軽微かつ補助的な作業	11	11	9	8	9	14	13	10	13	6	11	14	107
⑦	カルガ 加に係る傾聴、配膳、レクリエーション指導等の補助	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計		20	22	19	18	16	22	27	20	29	11	21	20	203

1日あたりの活動人数 (0.95)

3. ボランティア活動実績

令和6年度 ボランティア活動延べ人数（まとめ）

特 養	（個人）	延べ	76	人	
	（団体）	延べ約	25	人	（延べ 1団体）
	計	延べ約	101	人	<u>1日あたりの活動人数 Av. 約 0.28人/日</u>
デ イ	（個人）	延べ	202	人	
	（団体）	延べ約	152	人	（延べ 5団体）
	計	延べ約	354	人	<u>1日あたりの活動人数 Av. 約 1.14人/日</u>

令和6年度 ボランティア登録状況

2025.3/31現在

区 分	登 録 数		登録内訳		ボランティア保険 加入状況	
			（男性）	（女性）	法人対応	社協対応
（個人）	13	人	（6）	（7）	8	5
（団体）	7 46	団体 人	（16）	（30）	36	10
計	59	人	（22）	（37）	44	15

令和6年度 ボランティア面接実施状況

- 【個人】：6名
- 8月：1名（職員家族：高校生）デイサービス手伝い
 - 8月：2名（職員家族：中学生）除草 デイサービス手伝い
 - 9月：1名（職員家族：大学生）デイサービス手伝い

4. 管理栄養士の業務（常勤1名）

施設側と委託業者側における”委託業務区分表”に定めるとおり、厨房内業務（献立作成～調理作業～業務管理～衛生管理）を業者委託し、その委託業務内容の確認・点検に関する事（食事提供に関わる総括）及び栄養管理業務を施設側：管理栄養士の職務として、給食運営を行った。

(1) 栄養管理（施設側）について

- 1) 一人一人に応じた食事の提供
 - ・利用者の身体状況や栄養状態、嚥下状態、嗜好などの個別性に対応した食事の提供に努めた。
- 2) 食事摂取量の把握
 - ・利用者一人一人の食事摂取量を記録し、栄養摂取量の把握に努めた。
- 3) 他職種との協働
 - ・必要に応じて随時担当職員と話し合いを持ち、多職種間で情報共有・ケアの検討を行った。
- 4) 検食
 - ・検食表にある「利用者の声」欄に記入されている意見を重要視し、問題点については早急な改善に努めた。
- 5) 残菜
 - ・残食の多いメニューについて、少しでも残食を減らしていけるように、提供法や調理法を検討した。
- 6) 食事の工夫
 - ・季節を感じてもらえるよう、旬のものを使用する努力をした。特に行事の際に使用することで、より強く季節感を味わってもらうように心掛けた。

(2) 給食管理（委託業者側）について

- 1) 食 材
 - ・調理加工品や冷凍野菜に依存することなく、また季節を感じてもらえるよう努力して頂いた。
- 2) 衛生管理
 - ・保健所の立入検査は実施されなかったが、清掃方法などを定め、衛生管理の向上に努めた。
- 3) 危機管理
 - ・災害・食中毒事故等、万一の事態は発生なく無事に1年を終えた。
 - ・地震も頻発しており、非常食の内容の見直し、補充を行った。

(3) 食事形態について

- 1) 一般食 2) 特別食
 - ・基本的には一般食ではあるが、相談員からの依頼により、プラス食（栄養補助食品など）、代替食を実施している。
- 3) 行事食
 - ・行事食については、年間計画どおりに季節感のある食事の提供ができた。
 - ・選択制となったことにより、委託業者側と相談してメニューや盛り付け等の差別化や改善を行っている。

デイサービスセンターの行事食



(4月季節の行事食)



(6月季節の行事食)



(7月季節の行事食)



(8月季節の行事食)



(9月季節の行事食)



(10月季節の行事食)



(11月季節の行事食)



(12月季節の行事食)



(3月季節の行事食)

特別養護老人ホーム・ショートステイの行事食



(4月季節の行事食)



(母の日祝い膳)



(6月季節の行事食)



(7月季節の行事食)



(8月季節の行事食)



(敬老会祝い膳)



(10月季節の行事食)



(11月季節の行事食)



(12月季節の行事食)



(新年祝い膳)



(2月季節の行事食)

(3月季節の行事食)

(4) 委員会・会議について

1) 給食委員会の開催

- ・各部署と厨房間の連絡調整や問題改善のため、定期的で開催した(令和5年度実績:年12回)

2) ケアカンファレンスの開催

3) 特養フロア会議・デイ会議への出席

- ・ケアカンファレンスに出席し、話し合いを行った。会議については、出席に替えて、必要に応じて随時、担当者・看護師・介護支援専門員との話し合いを持つことで対応した。

～令和6年度目標に対して～

- ・日々利用者様と会話しご意見を伺いながら、利用者様に合わせた食事提供と栄養管理に努めました。
- ・食事提供については、委託業者様には、新しいメニューを加え、手作りを中心とし、温度管理にも配慮した食事を提供して頂きました。
- ・衛生管理面については、保健所の立入検査は実施されませんでした。清掃等しっかり実施して頂きました。

* 非常食の備蓄

- ・従来の備蓄品の一部は期限を迎えた為、再度検討を行い、現在の利用者の個別性に対応できるよう配慮しました。

* 保健所の立入検査

- ・実施されませんでした。

常食給与栄養摂取量

	エネルギー (kcal)	たんぱく質 (g)	脂質 (g)	カルシウム (mg)	鉄 (mg)	V-A (μg)	V-B1 (mg)	V-B2 (mg)	V-C (mg)	塩分 (g)	食物繊維 (g)
給与栄養目標	1600.0	60.0	38.3	600	7.0	800	0.90	1.00	100	7.5	15.0
4月	1616.0	57.3 (14.2%)	44.1 (24.6%)	539	8.2	76	0.63	0.56	63	7.5	10.8
5月	1628.0	57.8 (14.2%)	44.3 (24.5%)	500	7.9	69	0.67	0.55	64	7.7	11.6
6月	1605.0	56.1 (14.0%)	43.5 (24.4%)	525	8.4	67	0.69	0.52	59	7.3	11.1
7月	1609.0	57.0 (14.2%)	43.4 (24.3%)	511	8.1	102	0.64	0.57	62	7.4	10.9
8月	1598.0	57.0 (14.3%)	43.2 (24.3%)	525	8.3	63	0.65	0.56	62	7.6	11.7
9月	1601.0	56.3 (14.0%)	43.0 (24.2%)	525	8.5	63	0.67	0.52	57	7.1	11.1
10月	1620.0	57.9 (14.3%)	44.1 (24.5%)	541	8.4	71	0.66	0.54	60	7.6	11.7
11月	1582.0	56.8 (14.4%)	39.7 (22.6%)	551	8.4	60	0.66	0.53	57	7.6	11.9
12月	1577.0	56.5 (14.3%)	40.6 (23.2%)	536	8.4	50	0.68	0.51	60	7.1	10.8
1月	1608.0	57.0 (14.2%)	42.9 (24.0%)	546	8.3	72	0.64	0.56	64	7.3	11.0
2月	1585.0	53.6 (13.5%)	40.6 (23.1%)	542	8.5	449	0.63	0.51	66	7.7	11.8
3月	1551.0	52.8 (13.6%)	39.2 (22.7%)	553	8.7	466	0.66	0.49	66	7.5	10.9
年平均	1598	56.3 (14.1%)	42.4 (23.9%)	533	8.3	134	0.66	0.54	62	7.5	11.3

() = エネルギー比

特別養護老人ホーム

	行事内容	実施日	食事内容
4月	季節ごとの特別食	7日	グリーンピースご飯・清汁・天ぷら・胡麻みそ和え・いちごブチケーキ
5月	母の日祝い膳	12日	いなり寿司・清汁・鱈のふき味噌焼き・かぶのかにあんかけ・ポンド和え・ミニあんみつ
6月	父の日祝い膳	16日	じゃご菜飯・味噌汁・豚の角煮・そら豆のくず煮・山芋ときゅうりの梅酢和え・抹茶ロールケーキ
7月	七夕	7日	七夕ゼリー
	土用の丑の日	28日	うなぎのせいり蒸し風・お吸い物・炊き合わせ・漬物
8月	季節ごとの特別食	4日	チャーハン・中華スープ・エビのチリソース・青菜の炒め物・中華サラダ・冷凍ピーチ
	おやつレク	25日	冷汁
9月	敬老祝い膳	15日	赤飯・清汁・天ぷら盛り合わせ・春菊の白和え・茶碗蒸し・巨峰のロールケーキ
	敬老会おやつ	22日	紅白饅頭
10月	季節ごとの特別食	20日	栗ご飯・豚汁・サンマの塩焼き・炊き合わせ・春菊と椎茸の柚子和え・りんごケーキ
11月	季節ごとの特別食	2日	菜飯・赤だし・とり天おろしポン酢・白菜のなめ茸和え・お刺身盛り合わせ・茶碗蒸し
12月	クリスマス食	22日	オムハヤシ・ジュリエンスープ・シーフードマリネ・ミニチョコケーキ
	年越しそば	31日	年越しそば・かき揚げ・甘酢和え・フルーツ缶
1月	新年祝い膳	1日	ゆかりご飯・お雑煮風汁・ブリの照り焼き・煮しめ・なます・伊達巻・栗きんとん・黒豆…
	七草粥	7日	七草粥
	おやつレク	19日	おしるこ
2月	季節ごとの特別食	2日	太巻き・いなり寿司・節分汁・蒲焼風イロシハンバーグ・きのこの白和え・茶碗蒸し
3月	季節ごとの特別食	2日	散らし寿司・潮汁・ねぎとろ・筍の土佐煮
	ぼたもち	20日	(おやつ)

デイサービス

	行事内容	実施日	食事内容
4月	季節の行事食	16日～18日	梅しらす御飯・味噌汁・ぶり照焼・筑前煮・ふきの白和え・茶碗蒸し・フルーツ…
	おやつ喫茶	22日	ハッピーターン・あまおう苺ブッセ・漬物
5月	端午の節句おやつ	1日～6日	おはぎ・塩ようかん
	おやつ喫茶	7日	サッポロポテト・紅茶シフォンケーキ・漬物
6月	季節の行事食	15日～17日	菜飯・味噌汁・カツ煮・牛蒡の甘辛煮・漬物・茶碗蒸し・フルーツ…
	おやつ喫茶	5日	青のりせんべい・シナモンぼてと・漬物
7月	季節の行事食	13日～17日	五目御飯・すまし汁・かれの大葉みそ焼き・小松菜じゃこ炒め・茶碗蒸し・フルーツ…
	おやつ喫茶	11日	ぼたぼた焼き・水ようかん・漬物
8月	季節の行事食	12日～16日	ゆかりご飯・コンソメスープ・チキン南蛮・ズッキーニのバジルソテー・茶碗蒸し・フルーツ…
	おやつ喫茶	22日～27日	冷汁
9月	おやつ喫茶	16日	通のえだまめせんべい・アイスクリームあんみつ・漬物
	季節の行事食	19日～21日	十六穀ご飯・味噌汁・サーモンフライ・とろろ・茶碗蒸し・冷凍マンゴー…
10月	敬老おやつ週間	16日～21日	紅白まんじゅう・練り切り
	季節の行事食	17日～19日	赤飯・味噌汁・鶏の治部煮・ひじき煮・白菜梅和え・茶碗蒸し…
11月	おやつ喫茶	23日	がんばれ野菜家族せんべい・おはぎ・漬物
	季節の行事食	16日～18日	梅しらす御飯・芋煮汁・かれいのさらさ蒸し・茄子のおろし和え・茶碗蒸し・フルーツ…
12月	おやつ喫茶	29日	ポテトフライ・バナナカステラ・漬物
	季節の行事食	14日～18日	御飯・鶏肉の柚子味噌煮・お刺身盛り合わせ・小松菜とえのきのお浸し・茶碗蒸し・フルーツ…
1月	おやつ喫茶	27日	ミニサラダ九州醤油味せんべい・りんごまんじゅう・漬物
	クリスマス週間	16日～20日	あまおう苺ムースケーキ・練り切り
2月	季節の行事食	20日～24日	ねぎとろ丼・味噌汁・ひじき煮・春菊の白和え・茶碗蒸し…
	おやつ喫茶	26日	せんべい・さつままいもまんじゅう・漬物
3月	年越しそば	31日	(おやつ)
	初詣	6日～11日	甘酒・せんべい
4月	おやつ喫茶	17日	肉まん・あんまん・漬物
	季節の行事食	20日～22日	御飯・雑煮風汁・ハンバーグデミグラスソース・お刺身盛り合わせ・茶碗蒸し…
5月	おやつ喫茶	17日	コーンポタージュせんべい・ロールケーキ(チョコ)・漬物
	季節の行事食	18日～20日	御飯・味噌汁・ハンバーグオニオンソース・お刺身盛り合わせ・茶碗蒸し…
6月	季節のおやつ週間	3日～7日	やわらか団子さくら・おはぎ
	おやつ喫茶	11日	えび活せんべい・いちごクリームケーキ・漬物
7月	季節の行事食	12日～14日	ねぎとろ丼・味噌汁・春野菜のごま炒め・茶碗蒸し

4. 建物・設備・備品等の維持管理（修繕・改修・更新）実績

大規模な建物設備インフラの計画更新も進んでおり、事後対応修繕に要する支出は減少傾向にあるが、増築棟が15年を経過し、空調・換気設備や給水設備に対する修繕対応が目立ち始めている。

令和6年度の会計科目「修繕費」決算額は約520万円、主なものは以下のとおり。

- ・照明設備LED化 約170万円：光熱水費抑制・CO2排出削減、蛍光管生産終了
- ・消防設備更新 約80万円：誘導灯など照明設備LED化を含む
- ・ボイラー設備修理 約76万円：厨房を除く既存棟の給湯を担う設備全体の老朽化進行中
- ・給水設備修理 約54万円：屋外受水槽の修繕、屋内給水ポンプは昨年度更新済



日付	区分	物品・設備の場所・対象等	修繕・更新・改修の対象	経費
4月	2日	修繕 (特養) 2階(205-4) ナースコール	ナースコールの根本の破損→在庫品あり交換	職員対応
	10日	修繕 (共用) ボイラー設備給湯2次ポンプ	経年劣化による給湯能力の低下→給湯ポンプ・配管の交換	495,000
	23日	修繕 (特養) 3階汚物室のドア(新棟側)	鍵の不具合→ドアクローザー交換	42,460
	23日	修繕 (特養) 3階養母室扉(エレベーター側)	扉が勢いよく閉まる→ドアクローザー交換	18,260
	27日	修繕 (特養) 3階個室3G・Hトイレの手摺	跳ね上げ式の手摺固定部分のボルトの緩み→手摺補強工事	20,350
5月	2日	修繕 (居宅) EKワゴン8099	夏タイヤへの履き替え(スカイロード)	25,080
	9日	修繕 (厨房) ホシザキ温冷配膳車	コントローラーボード焼損の為、制御不良にて機能せず→部品交換	168,938
	13日	修繕 (特養) 3階汚物処理室扉の鍵	新棟側の鍵開閉不良→旧棟側と2か所シリンドー交換工事	42,460
	14日	修繕 (厨房) ホシザキ温冷配膳車	温蔵室ファンモーター・他制御基板接点不良→部品交換	139,370
6月	4日	修繕 (デイ) 洗面台	U字配管の腐食劣化→3か所洗面器排水金具修繕	24,300
	4日	修繕 (厨房) 厨房内水栓	水栓破損→自在水栓修繕(器具取替)	42,250
	13日	修繕 (デイ) 三菱トッポ	運転席のシートベルトの不具合→異状なく、バックル交換	14,795
7月	4日	更新取得 (特養) 210号室のエアコン	エラーUO-03→2010年製機器の為修繕せず新規入替	566,500
	10日	修繕 (特養) 2D・2J・310-2のコンセント	破損によりベットサイドアース付きコンセント交換	13,200
	10日	修繕 (特養) 2Dベット	リモコン操作できず・コンセント異状なし	費用発生なし
	10日	修繕 (特養) 2階脱衣室エアコン	冷房運転時に結露が多く落ちる→結露防止テープ貼付施行	無償保守対応
	24日	修繕 (デイ) キッチン排水管	排水管より水漏れ→シンク天板隙間にシリコンシール充填	722
	25日	更新取得 (共用) 施設案内野立看板	老朽化により更新(アルミ枠材)	283,800
	29日	修繕 (厨房) 厨房内・屋外ガス遮断弁	ガス遮断弁コントローラー交換工事	143,000
8月	3日	修繕 (共用) 1階ラウンジ非常用照明装置	バッテリー不良による不点灯→非常照明蓄電池交換	57,860
	3日	修繕 (厨房) 厨房内食器乾燥機上	バッテリー不良による不点灯→天井防水非常照明器具交換	80,300
	3日	修繕 (デイ) 入口トイレ他中間ダクト式換気扇	換気扇作動せず、交換作業実施	108,900
	9日	修繕 (デイ) 三菱EKワゴン5338	エアコンが効かない→ガスの不足にて補充し正常に戻る	8,074
	16日	修繕 (厨房) スチームコンベクション	給水フレキ配管より水漏れ→フレキ配管再敷設等修繕	1,000
	27日	修繕 (共用) 電子錠(3階B階段)	経年劣化による動作不良→電子錠の交換	81,400
	28日	修繕 (共用) 温水ボイラー設備	給湯循環ポンプの機能停止→交換作業実施	280,500

建物・設備・備品等の維持管理（修繕・改修・更新）実績

9月	6日	修繕	(デイ)	三菱トッポ165	エアコンの風量調整ダイヤルの破損→部品交換	1,067
	14日	修繕	(厨房)	温冷配膳車の電源コード	コネクタと配線ケーブル接続部の修繕	-
	24日	修繕	(デイ)	リモコン式トイレ洗浄装置	入口側トイレのリモコン故障→修理	61,600
10月	6日	修繕	(共用)	敷地外職員駐車場	敷石、駐車区画区割り等再整備	550,000
	6日	新規取得	(共用)	敷地外職員駐車場	飛来物防護ネット新規設置	968,000
	16日	修繕	(特養)	3階新棟フロア壁紙等	3J個室入口の壁紙・腰板等破損→セメダイン・釘等で補修	職員対応
	18日	新規取得	(居宅)	公用車 電動スクーター	Honda電動スクーター	320,100
	20日	修繕	(特養)	特養のマスターキー	破損の為予備のマスターキーより対応	-
	31日	修繕	(デイ)	公用車EKワゴン5338	リアゲートバンパーのガス圧不足→バンパー交換	34,760
11月	1日	更新取得	(特養)	更衣室ロッカーの鍵	鍵の破損→合鍵の作製	1,540
	9日	修繕	(特養)	居室201-1の照明設備	スイッチの不具合→仮スイッチの設置・LED灯へ交換工事	32,450
	9日	修繕	(特養)	居室302-1コンセント	破損→コンセント交換実施	13,200
	15日	修繕	(居宅)	公用車EKワゴン4357	バッテリーの経年劣化→本体購入し交換作業のみ依頼	11,252
	15日	修繕	(共用)	洗濯室の洗濯機W424OH	洗濯時の異音→点検・ベルトWAX塗布	22,000
	22日	修繕	(共用)	給水設備(受水槽)	ボールバルブ2か所の動作不良→交換	77,000
	22日	修繕	(共用)	新棟駐車場照明	照明LED化・新設工事	184,250
12月	7日	修繕	(デイ)	食堂照明Gか所	直付格子LED照明に交換	218,900
	7日	更新取得	(特養)	1階洗濯室・全自動洗濯機	洗濯層回転時の異音・蓋の破損→保証期間切れ、代替機購入 (NA-FASH3-W)	118,800
	13日	修繕	(デイ)	公用車トッポ165	エンジン掛からず→バッテリー交換	17,160
	26日	修繕	(特養)	2階新棟食堂流し台	混合水栓→水漏れの為取替修繕	33,000
1月	6日	修繕	(共用)	1階多目的トイレ	水を流すと洗浄管より漏れ→便器の部品交換	27,500
	8日	修繕	(デイ)	携帯電話	充電不良→用意していた新機種 (KY-42C) へ移行	-
	10日	更新取得	(厨房)	スーパーブレンダー	動力部より異臭発生→代替品購入	131,251
	31日	修繕	(厨房)	スーパーブレンダー	メーカー修理対応予備品として保有 (3/31)	77,352
	14日	修繕	(共用)	職員通用口の電子錠	動作時に異音発生・操作不能→電子錠の交換	
	23日	修繕	(デイ)	車椅子3台	2台のブレーキ、レバー等の部品破損→部品入替	-
	25日	修繕	(厨房)	食器洗浄機	下部洗浄ノズルの回転が遅い→部品 (ノズル押さえ) 交換	5,500
	31日	修繕	(特養)	車椅子	車椅子10台の修理・調整・洗浄	85,400
2月	4日	修繕	(特養)	3階新棟食堂 洗面器自動水栓	配管より水漏れ→洗面器自動水栓 (電温付) 取替	237,600
	12日	修繕	(厨房)	ガステーブル	経年劣化→5口レンジ バーナー部品交換	33,000
	14日	修繕	(厨房)	トイレ横の洗面台	排水管詰り修繕 (洗面台～屋外排水管)	33,000
	18日	修繕	(特養)	排煙窓 (居室2B・302・303・305)、天窗 (306号室)	動作不良→ワイヤーロープ交換、注油調整	52,800
	25日	更新取得	(厨房)	LPG立体炊飯器	動作不安定→入替 (3段→2段へ)	550,000
	28日	修繕	(共用)	ミニキャブ (軽トラック) 4467	鍵の紛失→ブランクキー作成	7,788
3月	5日	修繕	(特養)	3階テラス出入り口の窓の鍵	鍵の不具合→在庫品の鍵2個を交換	-
	11日	更新取得	(特養)	マスターキー	鍵が折れる→2・3階分2本在庫より対応	-
	12日	修繕	(特養)	2.3階増築棟食堂	照明の不具合→全ての照明設備をLEDに交換	964,700
	15日	更新取得	(特養)	3階食堂用電動ポット	内蓋腐食、ネジ脱落→修繕せず代替品購入 (2個)	19,360
	21日	修繕	(デイ)	相談室のホワイトボード	ホワイトボードの吊り金具の欠損→修繕	職員対応

5. 安全衛生管理（職員）実績

- 健康診断：夜勤勤務介護職員（特・シ）対象
 - ・令和6年 6月14日～6月28日
 - ・受診者 17名
- ストレスチェック：受検希望職員対象
 - ・令和6年 3月17日～3月21日
 - ・受診者 5名
- 健康診断：全職員対象
 - ・令和6年12月11日
 - ・受診者 66名
- 採用時健康診断：新規入職者対象
 - ・随時
 - ・受診者 5名
- インフルエンザ予防接種：全職員対象
 - ・令和6年10月18・25日
 - ・接種者 66名

6. 消防訓練実績

実施日時： 第1回 令和6年12月25日（水） 14:30～14:45 天候：晴

立会い者： エムケー防災（3）、川越北消防署南古谷分署（4）、牛子自治会（2）

参加職員： 本部（1）、総務課（3）、特養（4）、デイ（7）、居宅（1）

参加利用者： デイ当日利用者（20）

計45名

14:30～14:45 1) デイサービス避難訓練

- ・1階デイサービス（当日利用者・職員）を対象にして、通報～避難誘導訓練を行う。



14:45～14:55 2) 特別養護老人ホーム夜間想定避難訓練

- ・夜間、煙が充満している室内を想定して、消火～119番通報～避難誘導訓練を行う。



14:55～15:15 3) 消防設備の操作説明

- ・館内消防設備について、作動状況をかくにんしながら操作説明を行う。



実施日時 : 第2回 令和7年3月26日(水) 14:35~16:05 天候:晴

立会い者 : エムケー防災(5)、川越北消防署南古谷分署(3)、牛子自治会(3)

参加職員 : 本部(1)、総務課(4)、特養(6)、デイ(7)、富士産業(1)

参加利用者 : デイ当日利用者(11)

計41名!

14:35~14:50 1) デイサービス避難訓練

・1階デイサービスセンターを対象に、消火~避難誘導訓練を実施した。



14:53~15:00 2) 特別養護老人ホーム夜間想定避難訓練

・夜間、煙が充満している室内を想定して、避難誘導訓練を実施した。



15:00~15:20 3) 消防設備の操作説明

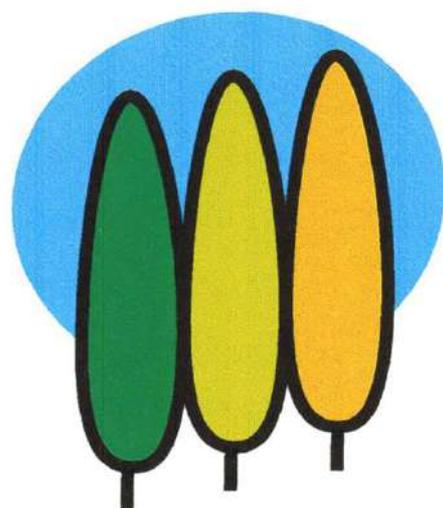
・館内消防設備について、作動状況をかくにんしながら操作説明を行う。



7. 施設設備保守・管理実績

上半期			下半期		
4月	5日	浄化槽保守点検	10月	4日	浄化槽保守点検
	5日	電気設備保守点検		4日	電気設備保守年次点検
	10日	オゾン脱臭装置保守点検		18日	浄化槽保守点検
	19日	浄化槽保守点検		22日	消防立入り検査
	19日	ボイラ-設備保守点検		25日	ダムエ-ター法定検査
	30日	浄化槽保守点検		25日	空調機分解清掃
5月	8日	ダムエ-ター保守点検	11月	29日	ボイラ-設備保守点検
	17日	浄化槽清掃		30日	電機設備年次点検
	20日	浄化槽法定検査		6日	エレベ-ター保守点検
	21日	貯水槽清掃		7日	空調機分解清掃
28日	浄化槽保守点検	15日		浄化槽保守点検	
6月	5日	循環浴槽水水質検査		28日	給水設備保守点検
	8・9日	全館清掃	29日	浄化槽保守点検	
	15日	全館清掃・新棟	30日	ダムエ-ター保守点検	
	17日	電子錠保守点検	12月	2日	浄化槽保守点検
	29日	24時間風呂保守点検		4日	循環浴槽水水質検査
7月	1日	給水設備保守点検		10日	電気設備保守点検
	12日	浄化槽保守点検		13日	浄化槽保守点検
	26日	浄化槽保守点検		19日	簡易専用水道検査
	26日	ボイラ-設備保守点検		25日	消防設備保守点検・消防訓練
8月	7日	電気設備保守点検	1月	22日	ボイラ-設備保守点検
	9日	浄化槽保守点検		24日	消防立入検査
	14日	エレベ-ター保守点検		24日	浄化槽保守点検
	17日	ダムエ-ター保守点検		29日	浄化槽保守点検
	23日	浄化槽保守点検		29日	24時間風呂保守点検
	23日	ボイラ-設備保守点検（臨時）		2月	2日
9月	4日	循環浴槽水水質検査	14日		ダムエ-ター保守点検
	6日	浄化槽保守点検・清掃	18日		浄化槽保守点検
	7日	給水設備保守点検	26日		エレベ-ター・ダムエ-ター保守点検
	20日	浄化槽保守点検	3月	6日	浄化槽保守点検
		21日		浄化槽保守点検	
		26日		消防訓練・消防設備保守点検	
		26日		給水設備保守点検	

特別養護老人ホーム
ショートステイ

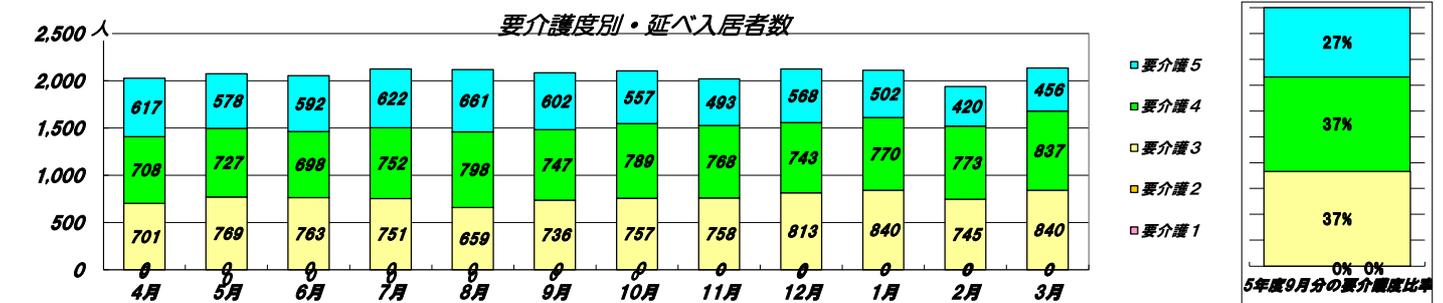
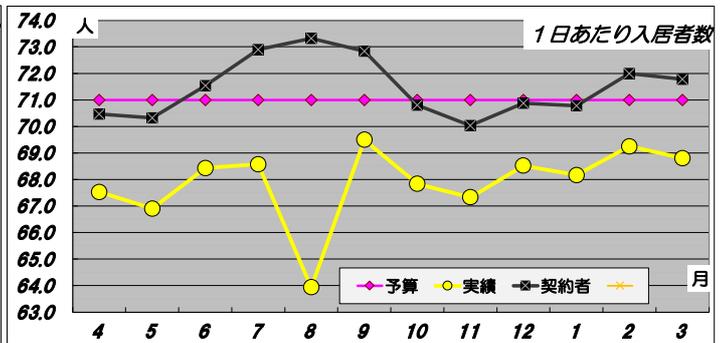
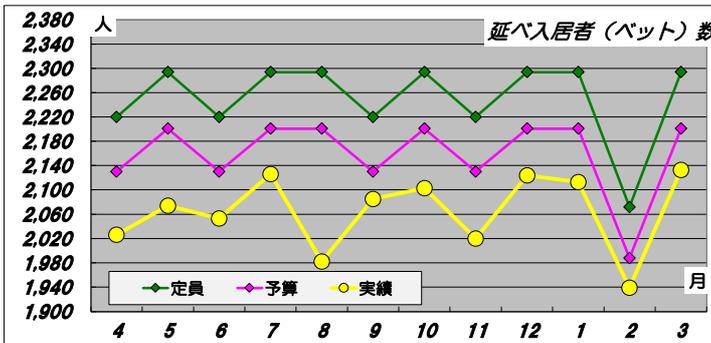


ぽぷらの樹

令和6年度 4~3月分 事業実績①

延べ入居者(ベッド)数		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
定員(日数*74名)		2,220	2,294	2,220	2,294	2,294	2,220	2,294	2,220	2,294	2,294	2,072	2,294	27,010
予算(事業計画数値:95.95%)		2,130	2,201	2,130	2,201	2,201	2,130	2,201	2,130	2,201	2,201	1,988	2,201	25,915
実績(ぽぷらの樹)		2,026	2,074	2,053	2,126	1,982	2,085	2,103	2,020	2,124	2,113	1,939	2,133	24,778
未請求分	月遅れ請求分	60	31	0	0	136	0	0	0	0	0	0	0	227
*利用(ベッド)稼働率		94.0%	95.0%	96.7%	98.5%	99.1%	98.4%	95.7%	94.6%	95.8%	95.6%	97.3%	97.0%	92.6%
新規入居者		1	2	2	1	2	1	2	2	3	1	4	2	23
退居者(当施設にて死亡)		2(2)	1	0	2(1)	0	3(1)	3	2	0	3(1)	1	3(1)	20(6)
実入院者		2	4	6	7	6	6	9	4	5	5	6	6	66
入院延べ人数(日数)		28	75	93	134	155	100	92	81	73	81	77	92	1,081
空床利用延べ人数(日数)		33	53	33	30	10	20	12	0	18	0	24	64	297

1日あたり入居者数		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	Av.
予算(事業計画数値)		71.0	71.0	71.0	71.0	71.0	71.0	71.0	71.0	71.0	71.0	71.0	71.0	71.0
実績①		67.5	66.9	68.4	68.6	63.9	69.5	67.8	67.3	68.5	68.2	69.3	68.8	67.9
未請求分	月遅れ請求分	2.0	1.0	0.0	0.0	5.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	8.0
*契約者数;上記実績①に入院者を加えたもの		70.5	70.3	71.5	72.9	73.3	72.8	70.8	70.0	70.9	70.8	72.0	71.8	71.5

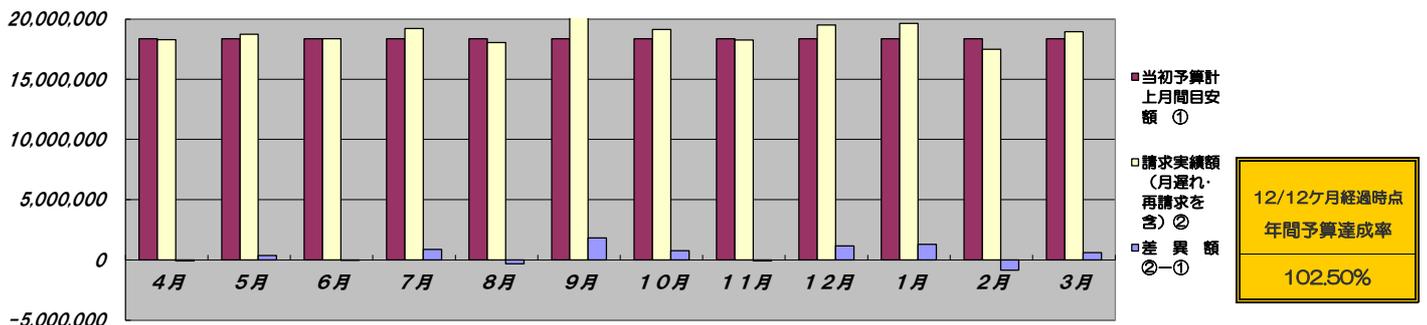


*収入状況の目安

国保連保険請求分:介護報酬収入(介護保険収入のうち72%相当分)の予算達成状況

*(注意)・・特定入所者介護サービス費(居住費・食費)を除く

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
当初予算計上月間目安額①	18,349,842	18,349,842	18,349,842	18,349,842	18,349,842	18,349,842	18,349,842	18,349,842	18,349,842	18,349,842	18,349,842	18,349,842	220,198,104
請求実績額(月遅れ・再請求を含む)②	18,270,610	18,724,415	18,345,735	19,209,646	18,034,087	20,160,033	19,122,500	18,256,733	19,511,031	19,634,649	17,484,647	18,941,241	225,695,327
差異額②-①	▲79,232	374,573	▲4,107	859,804	▲315,755	1,810,191	772,658	▲93,109	1,161,189	1,284,807	▲865,195	591,399	5,497,223



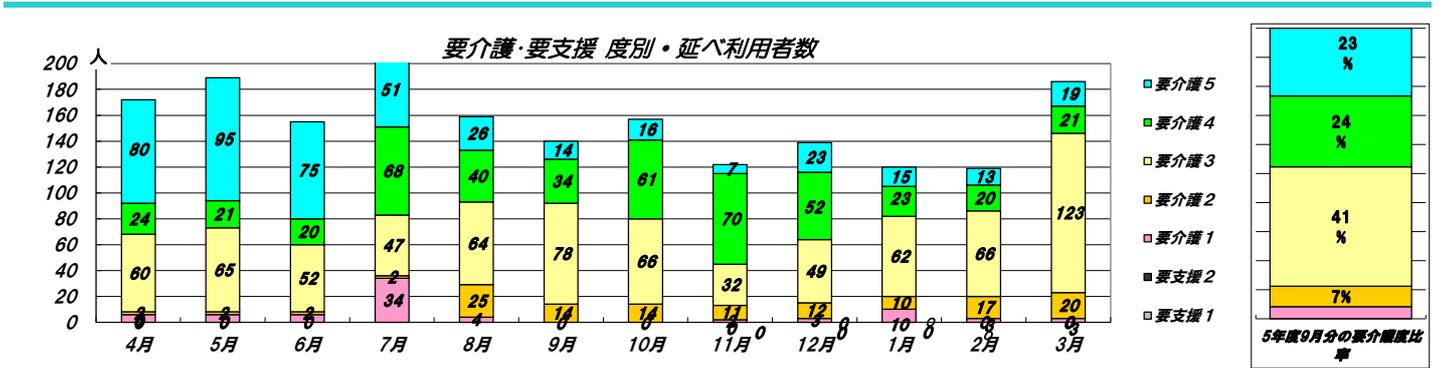
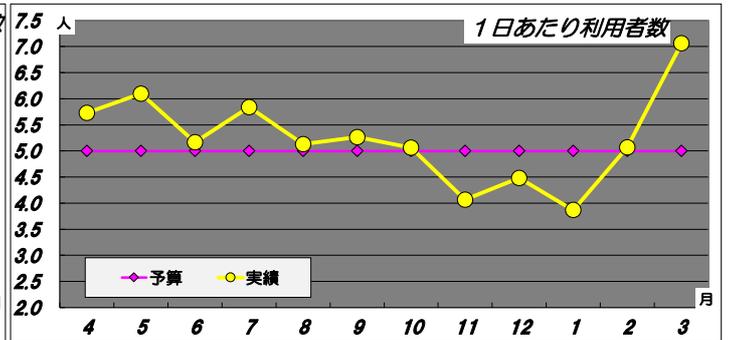
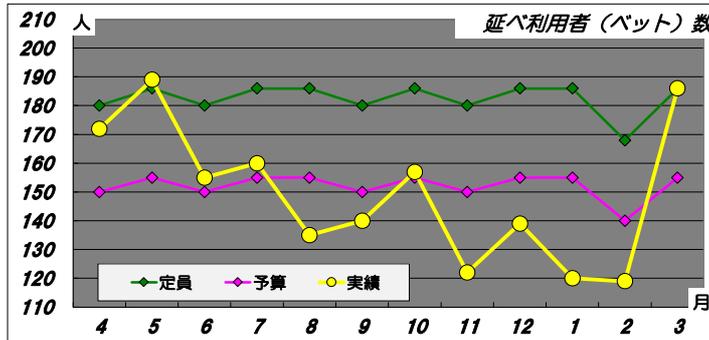
令和6年度 4~3月分 事業実績②

延べ利用者(ベッド)数		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
定員(日数*6名)		180	186	180	186	186	180	186	180	186	186	168	186	2,190
予算(事業計画数値)		150	155	150	155	155	150	155	150	155	155	140	155	1,825
実績		172	189	155	160	135	140	157	122	139	120	119	186	1,794
	上段うち 介護予防 未(月遅れ)請求分	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
フロア別内訳	2階(3室7名)	125	122	114	120	79	79	105	86	71	73	57	79	1,110
	3階(2室3名)	47	67	41	40	56	61	52	36	68	47	62	107	684
空床型利用		33	53	33	30	10	20	12	0	18	0	24	64	297
算定状況	看護体制加算(Ⅰ)	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	11/12ヵ月
	看護体制加算(Ⅱ)	●	×	×	×	×	●	●	●	●	×	●	×	6/12ヵ月

365

実利用者		13	14	16	14	13	15	18	13	12	11	10	18	167
	上段うち 介護予防 未(月遅れ)請求分	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
居宅支援事業者	ぽぷらの樹	4	4	6	6	4	7	8	6	4	3	3	6	61
	他事業者	9	10	10	8	9	8	10	7	8	8	7	12	106

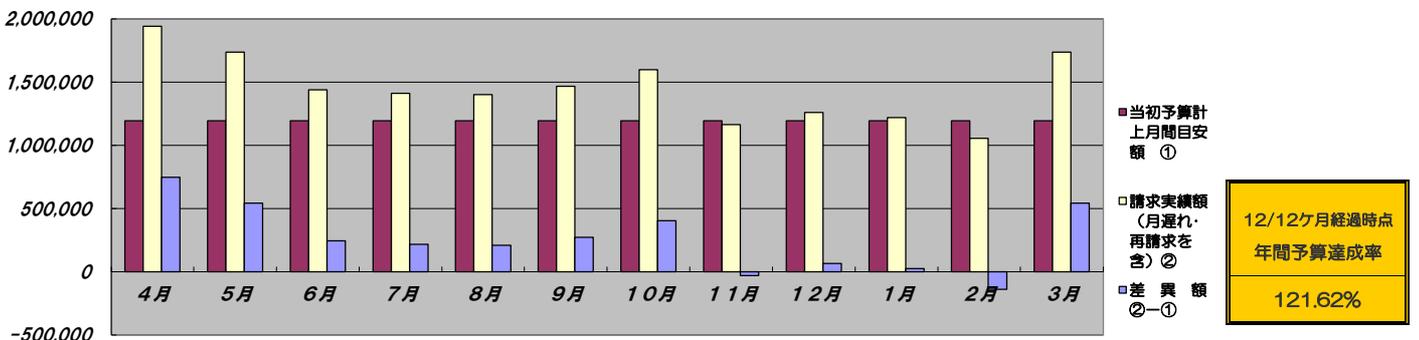
1日あたり利用者数		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	Av.
予算(事業計画数値)		5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0
実績		5.7	6.1	5.2	5.8	5.1	5.3	5.1	4.1	4.5	3.9	5.1	7.1	5.2



*収入状況の目安 国保連保険請求分：介護報酬収入(介護保険収入のうち72%相当分)の予算達成状況

* (注意) ・・特定入所者介護サービス費(滞在費・食費)を除く

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
当初予算計上月間目安額①	1,194,193	1,194,193	1,194,193	1,194,193	1,194,193	1,194,193	1,194,193	1,194,193	1,194,193	1,194,193	1,194,193	1,194,193	14,330,316
請求実績額(月遅れ・再請求を含む)②	1,940,930	1,735,616	1,438,937	1,411,356	1,402,105	1,466,116	1,598,642	1,163,999	1,258,994	1,219,353	1,055,285	1,737,369	17,428,702
差異額②-①	746,737	541,423	244,744	217,163	207,912	271,923	404,449	▲30,194	64,801	25,160	▲138,908	543,176	3,098,386



令和6年度事業報告 特別養護老人ホーム・ショートステイ

令和6年度 事業計画数値 (特養) 71.0名/日 (ショート) 5.0名/日

実績 (特養) 67.9名/日 (ショート) 5.2名/日

令和6年度は目標数値から離れた結果となってしまった。正直、相談室では頑張っているつもりだが、このままではダメなことを実感する。どうすれば目標数値を達成できるのかをしっかり考察し、相談室で共有することで『頑張っているつもり』ではなく、結果ができるよう7年度以降に活かしていく。

◇入居までの流れ◇

入居申請・面談 ⇒ 実態調査の了承を得る ⇒ 実態調査実施のアポを取る ⇒
(申請者) (自宅・老健・病院・その他)

実態調査実施 ⇒ 健康診断依頼 ⇒ 診断書 Dr の確認 ⇒ 入居日調整
(家族対応となる場合が多い)

はじめから動き出すと準備に1ヶ月以上かかる場合が多い。そのため、相談室内で次の入居の状況を見越し、積極的に実態調査を実施し空床時間の短縮をイメージして動いている。そこももう少し先を見て動く必要があると反省。時間がかかるものとするれば、健康診断を家族に依頼した場合、健診を受けるまでに時間を要すること。また健診の結果が1～2週間かかることが挙げられる。そのため、家族の機動力を見極め、今後は状況によっては当往診医の医院での健康診断実施などを視野に検討していく。

また入居者を選ぶ基準として申請の順位・認知症の状況・身体の状態の確認は必須である。収入に直結する加算料金に準じることのため、認知症の状態確認は不可欠である。その点では、入居申請・見学・面談などを総務課の協力のもと、相談室主体で対応することにより、先のアンテナが立てやすくなった。対応は継続とし今後は申請者を増やす検討が必要である。

令和6年度も入院者数や入居者の入れ替わり自体は例年通りの人数であったと思う。その中で、入退院を繰り返される方、また準備に1ヶ月掛かった男性入居者が入居後1～2ヶ月で入院、そして逝去されるケースが数件あった。

- ・ I様 7/26 入居 ⇒ (9/17 入院) ⇒ 10/9 逝去
- ・ S様 10/18 入居 ⇒ (11/18 入院) ⇒ 11/20 逝去
- ・ I様 12/13 入居 ⇒ (1/7 入院) ⇒ 1/17 逝去
- ・ H様 2/8 入居 ⇒ (3/25 入院) ⇒ 3/25 逝去

（マネージャー補佐より）自分の判断で動くことができず、マネージャーの出勤を待って先方に依頼することが多かったとの反省の弁もあった。マネージャーからの指示もしっかり伝え、相談員3人体制という強みをもっと活かし、入居に関しては常に次の入居をイメージし相談室内で情報の共有を重ね、連携して動いていくことが必要である。

ショートステイに関しては、法人内の居宅介護支援事業所からの緊急依頼などは積極的に受け入れることで数字的には繋がった。しかし、特養の空床を利用していることもあり、利用期間が曖昧な状況もあったため反省している。他居宅介護支援事業所への営業活動が実践されておらず、利用希望を待つ姿勢になってしまったことで、他のショートの数値が伸びせなかった。そのため、数字だけ見た時の特養の数値も伸びない部分である。営業に関しては、事業計画にも挙げていたことなので、7年度にも持ち越し検討していきたい。

フロアーに関しては年末からインフルエンザ・2月中旬頃からは感染症胃腸炎の蔓延が起きてしまった。特に胃腸炎の感染予防対策が難しく落ち着くのを待つしかない状況となってしまった。他、11月には久しぶりにご家族参加型の行事を行い、課題点は多々あったものの大いに盛り上がった。法定研修も適宜実施できている。しかし、6年度も全介助を要するご利用者様の大腿骨骨折という事故が起きてしまった。2年連続で起きているので今後も研修で取り上げ常に意識付けをしていく。

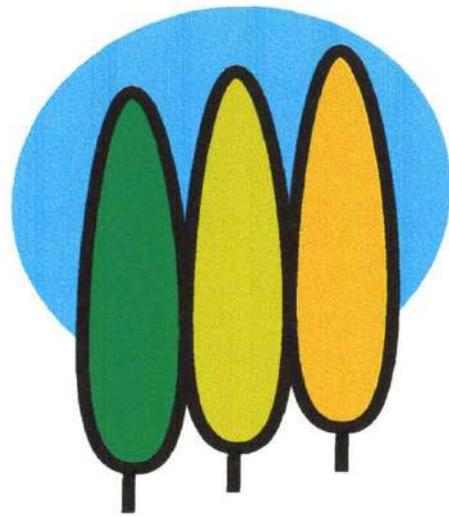
その他、収入に関しては、収入増を考え日用品の料金徴収を課題にしていたが何もできずに終わってしまった。これこそ早急な取り組みであり早期に進めたい。

令和7年3月からICT活用としてインカムの使用を開始している。ナースコールも変更となり、今後の活用の幅も随時検討していきたい。

ご利用者への還元にかんしても特養内でできることを検討し実施していく。面会の緩和も検討し、刺激の取入れをしていきたい。

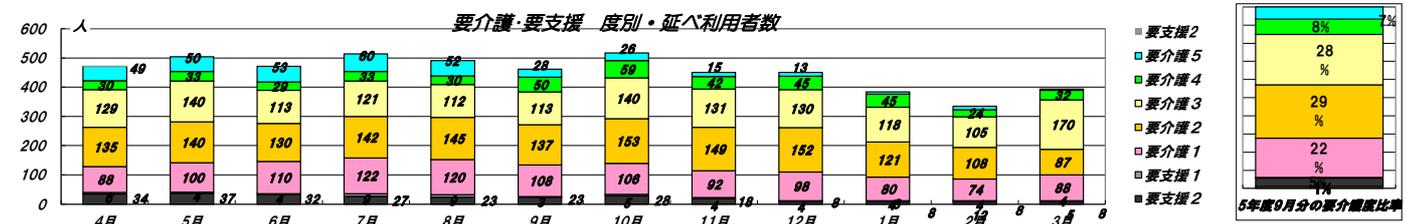
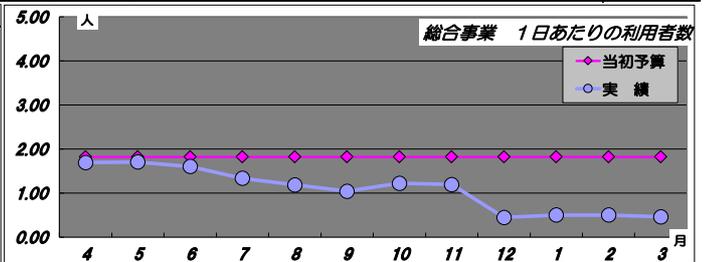
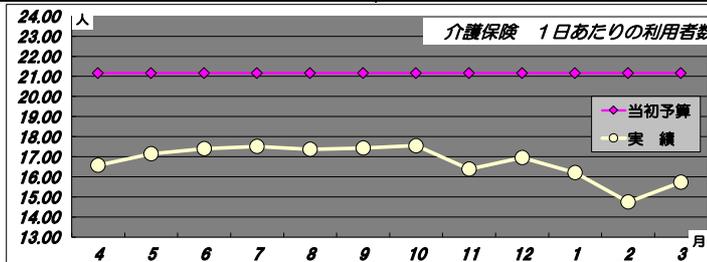
職員に関しては、法人理念と方向性を理解してもらうために、相談室からしっかりと伝達・発信をしていく。働きやすい環境を自分たちで考え、モチベーションを維持向上できる職場環境を作っていく。

デイサービスセンター



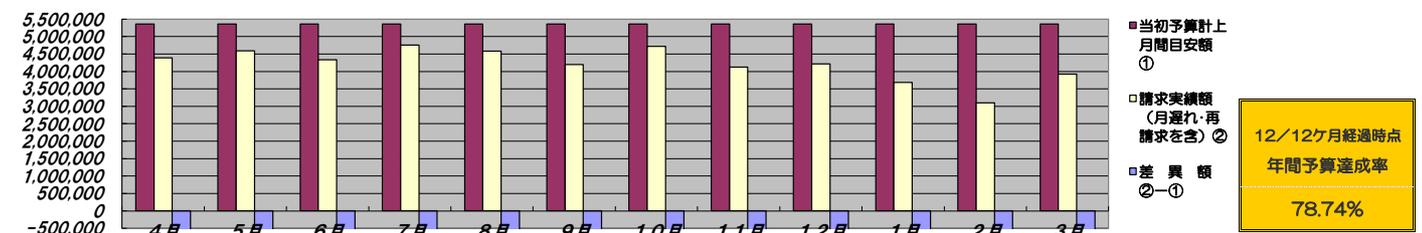
ぽぷらの樹

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計・A.v.	
営業日数		26	27	25	27	27	25	27	26	27	24	24	26	311	
介護サービス	実利用者数(月末)	45	46	47	45	47	44	46	44	43	43	41	39	530	
	当月末請求分	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	4	3	10	
	延べ利用者数	当初予算	550	571	529	571	571	529	571	550	571	508	508	550	6,581
		実績	431	463	435	473	469	436	474	420	450	384	323	382	5,140
		当月末請求分	0	0	0	0	0	0	0	6	8	5	31	27	77
	1日あたり利用者数	当初予算	21.16	21.16	21.16	21.16	21.16	21.16	21.16	21.16	21.16	21.16	21.16	21.16	21.16
		実績	16.58	17.15	17.40	17.52	17.37	17.44	17.56	16.15	16.67	16.00	13.46	14.69	16.53
	月利用回数A.v.		9.6	10.1	9.3	10.5	10.0	9.9	10.3	9.5	10.5	8.9	7.9	9.8	9.7
	個別機能訓練利用回数	(I) 1	51	57	31	95	141	93	132	58	131	57	31	101	978
		(I) 2	221	224	211	181	123	100	140	190	132	120	150	117	1909
(II)		27	27	25	24	25	24	25	24	23	23	24	23	294	
入院中・短期入所利用中		1	1	4	0	2	2	1	1	3	0	0	0	15	
当月新規		2	2	1	0	1	0	3	1	1	0	3	1	15	
当月抹消	死亡	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	2	
	入院・入所・その他	0	0	0	0	0	0	3	0	0	3	3	0	9	
総合事業															
実利用者数(月末)		6	6	6	5	5	4	4	4	2	2	2	2	48	
当月末請求分		0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	2	
延べ利用者数	当初予算	47	49	46	49	49	46	49	47	49	44	44	47	566	
	実績	44	46	40	36	32	26	33	22	12	12	12	12	327	
	当月末請求分	0	0	0	0	0	0	0	9	0	0	0	0	9	
1日あたり利用者数	当初予算	1.82	1.82	1.82	1.82	1.82	1.82	1.82	1.82	1.82	1.82	1.82	1.82	1.82	
	実績	1.69	1.70	1.60	1.33	1.19	1.04	1.22	1.19	0.44	0.50	0.50	0.46	1.05	
月利用回数A.v.		7.3	7.7	6.7	7.2	6.4	6.5	8.3	6.2	4.0	6.0	6.0	6.0	6.8	
入院中・短期入所利用中		0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	
当月新規		0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	
当月抹消	介護保険移行	0	0	0	0	1	1	0	0	2	1	0	0	5	
	死亡 入院・入所・その他	0 0													
計															
実利用者数(月末)		51	52	53	50	52	48	50	50	47	46	47	44	578	
居宅介護支援事業者	ほびらの樹	19	19	21	21	22	21	22	20	19	19	18	17	238	
	他事業者	32	33	32	29	30	27	28	28	24	27	25	27	342	
延べ利用者数	当初予算	597	620	575	620	620	575	620	597	620	552	552	597	7,147	
	実績	475	509	475	509	501	462	507	457	470	401	366	421	5,467	
	当月末請求分	0	0	0	0	0	0	0	9	0	0	0	0	9	
1日あたり利用者数	当初予算	23.0	23.0	23.0	23.0	23.0	23.0	23.0	23.0	23.0	23.0	23.0	23.0	23.0	
	実績	18.3	18.9	19.0	18.9	18.6	18.5	18.8	17.6	17.4	16.7	15.3	16.2	17.6	
個別機能訓練 I 利用率		62.2%	59.9%	54.9%	57.7%	55.7%	43.9%	56.9%	57.5%	57.0%	45.3%	50.8%	53.0%	55.6%	
介助入浴延べ利用者数		323	337	321	344	343	313	339	298	318	260	243	279	3,718	
中重度ケア体制加算		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		



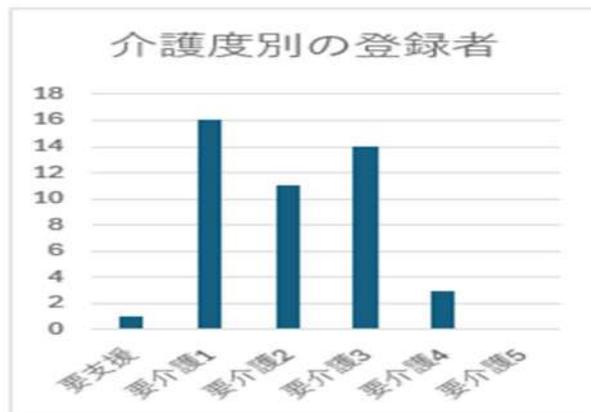
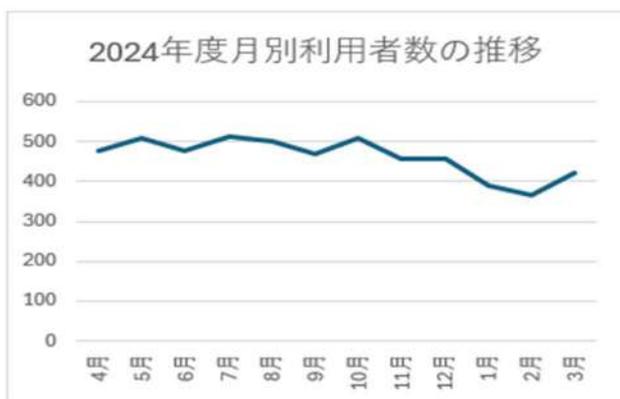
*収入状況の目安 国保連保険請求分：介護報酬収入 (介護保険収入のうち84%相当分) の予算達成状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
当初予算計上月間目安額 ①	5,356,209	5,356,209	5,356,209	5,356,209	5,356,209	5,356,209	5,356,209	5,356,209	5,356,209	5,356,209	5,356,209	5,356,209	64,274,508
請求実績額(月遅れ・再請求を含む) ②	4,391,650	4,593,771	4,330,280	4,753,326	4,585,249	4,199,808	4,719,102	4,122,038	4,212,919	3,682,694	3,098,046	3,919,444	50,608,327
差異額 ②-①	▲964,559	▲762,438	▲1,025,929	▲602,883	▲770,960	▲1,156,401	▲637,107	▲1,234,171	▲1,143,290	▲1,673,515	▲2,258,163	▲1,436,765	▲13,666,181
※月遅れ請求の有無	あり												



令和6年度事業報告 デイサービスセンター

令和6年度	事業計画数値	23.0人/日	➡	実績	17.6人/日
	(介護給付)	21.2人/日		(介護給付)	16.6人/日
	(総合事業)	1.8人/日		(総合事業)	1.0人/日



●土曜日営業について

令和5年10月より土曜日営業を始め、1年半程経過している。土曜日の平均利用者数は、5.9人である。今年度も4月から週6日の営業を行っており、その目的は年間を通しての利用者の増員である。

昨年度から進めてきた職員配置の見直し、介護職員の常勤雇用定着ならびに少人数稼働の際のフロアスペースの活用方法など検討・実践してきた。

土曜日利用者の当初計画では、10名/日まで伸ばす予定であったが、結果として平均5名程度と大きく下回ることとなった。

その主な要因は、土曜日営業の周知が各居宅介護支援事業所になかなか進まなかったことと同時に、現在既に利用している方の土曜日の増回利用での利用も成立することもあったが、途中で逝去など利用終了となったケースが多かったことが要因と分析している。

利用者の直接的な増員には繋がらなかったが、土曜日のみしかできない社会活動という形で公園の散策や買い物など、積極的に企画することもでき、それが平日の他の利用者への話題提供などの社会資源の還元にもつながっている。

●現在の職員体制について

職員体制においては、利用者対応の中心を担う介護職員が安定しなかった。常勤4名体制の配置として採用活動を行うが、実際のところ常勤3名で第3四半期まで1名欠員の状態が続き、新たな新規採用者がなかなか定まらず、令和7年1月から3月までの6年度末でようやく常勤4名体制となった。

しかし、介護経験が全く未経験の職員も含まれており、指導をしながら利用者様への介助対応を同時進行で行っているため、十分な教育と利用者様に対するサービスが提供できない状況にあった。

その中であって、職員が協力しあってどのようにしていったら、利用者様の満足度が維持向上できるかも話し合いの上、それぞれの立場で考えながら業務に当たってくれているので感謝している。

●新規利用者の獲得について

利用者獲得には職員体制の問題があり、なかなか積極的な営業ができない状況にはあるが、6年度中の新規利用者は11名となった。法人内の居宅介護支援事業所からの紹介件数は5名と、その比率は前年度と比べ大きく低下した。

新規利用者獲得そのものも減少しているため、利用比率が下がるのもやむを得ない状況ではあるが、全体的に月の利用者が減少している中、新規利用者の獲得が急務となっている。

このため、11月よりサービス提供送迎エリア内の居宅介護支援事業所に空き情報などをFAXで流したりすることにより施設の新規利用につながるよう鋭意努力しているところである。

また、現利用者の利用増回も、担当者会議などを通じて働きかけた結果、新規利用者は減ってはいるものの、月間の平均利用者の人数についてはわずかな減少でとどめることができた。

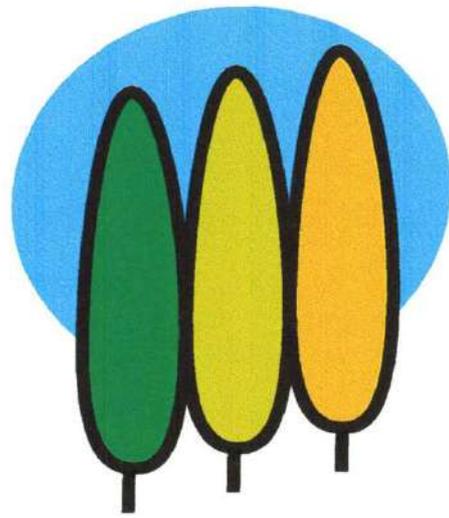
もう一つの利用者減少の大きな要因は、1月に施設内でコロナウイルスが集団感染があったことと、2月に感染性胃腸炎の蔓延による利用停止者があったことも原因の一つでもあり、その対策として一時対面での利用を制限していたが2人掛けテーブルの一方向への着座でなおかつ、来園時うがい薬と手指消毒の徹底並びに、利用者様が触れた物をその都度、アルコール消毒するなど感染対策を図ってきた。

●今後のデイサービスセンターの展望について

今後も利用者様が楽しく居心地の良い場所となるように、新しいレクリエーションや日中過ごすスタイルを考えていくと同時に、利用者様にアンケートなどを取り、皆様の趣向にあった内容も反映していこうと考えている。

また、新規利用者の獲得に向けて、送迎エリア内への居宅介護支援事業所への空き情報（毎月10日）の情報提供と、居宅介護支援事業所への営業訪問等を通じて新規利用者の獲得に向けて行っていきたい。

居宅介護支援事業所

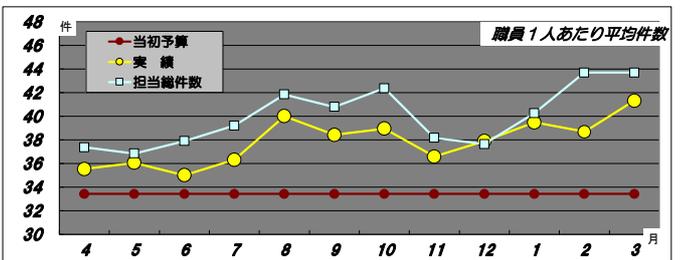
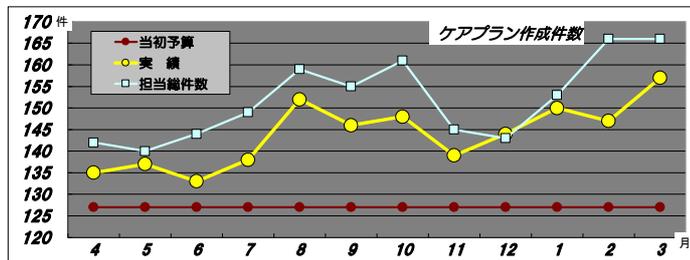


ぽぷらの樹

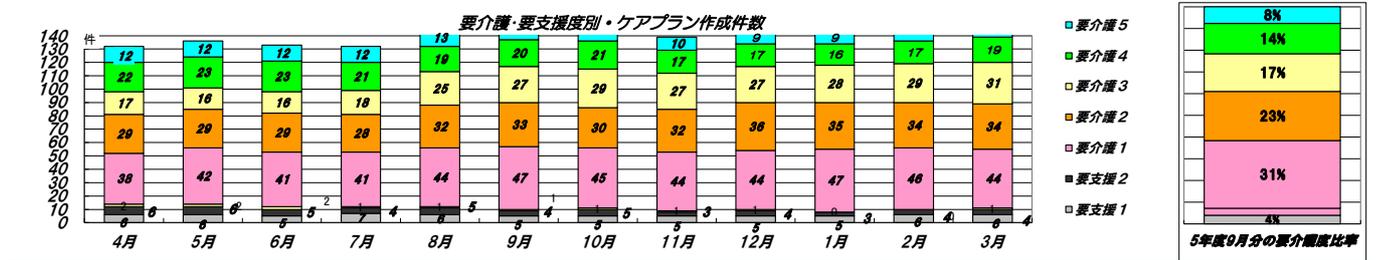
令和6年度 4~3月分 事業実績④

Av./月
143.8

ケアプラン作成件数		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計・Av.
当初予算(事業計画数値) 介護115, 予防6(予防実数12)		127	127	127	127	127	127	127	127	127	127	127	127	127
実績(ケアプラン作成件数①+②)		135	137	133	138	152	146	148	139	144	150	147	157	1,726
介護件数		121	123	121	126	140	136	137	130	134	140	137	146	1,591
予防件数(実数は右記の倍数)		14.0	14.0	12.0	12.0	12.0	10.0	11.0	9.0	10.0	10.0	10.0	11.0	135.0
職員(常勤換算) 1人あたりAv.		35.5	36.1	35.0	36.3	40.0	38.4	38.9	36.6	37.9	39.5	38.7	41.3	37.9
営業日数		26	26	25	29	28	25	27	25	26	24	24	25	310
稼働職員数	実人員	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	48
	常勤換算人員	3.8	3.8	3.8	3.8	3.8	3.8	3.8	3.8	3.8	3.8	3.8	3.8	45.6
担当総件数(未確定・利用なしを含まず)		142	140	144	149	159	155	161	145	143	153	166	166	1,823
介護件数		128	126	128	135	147	142	149	134	133	142	147	142	1,653
予防-事業対象者(件数上限計算は×0.3)		14	14	16	14	12	13	12	11	10	11	12	11	150
未確定・利用なし		9.0	8.0	11.0	16.0	15.0	11.0	16.0	11.0	13.0	6.0	7.0	13.0	136.0
職員(常勤換算) 1人あたりAv.		37.4	36.8	37.9	39.2	41.8	40.8	42.4	38.2	37.6	40.3	43.7	43.7	40.0
当月請求件数①		132	136	133	133	144	144	145	139	138	145	145	149	1,683
介護件数		118	122	121	121	133	134	134	130	128	135	135	138	1,549
予防件数(実数は右記の倍数)		14	14	12	12	11	10	11	9	10	10	10	11	134
月遅れ請求件数②		3.0	1.0	0.0	5.0	8.0	2.0	3.0	0.0	6.0	5.0	2.0	8.0	43.0
介護件数		3	1	0	5	7	2	3	0	6	5	2	8	42
予防件数(実数は右記の倍数)		0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
保留件数		1	0	0	0	3	4	1	6	3	3	5	1	27.0
返戻件数・過誤調整件数		0	0	0	0	1	2	2	1	1	0	1	2	10
加算対象件数	特定事業所加算Ⅱ	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	12
	初回加算(介護)	6	3	2	5	19	5	3	5	3	4	4	6	65
	通院時情報連携加算	1	1	1	1	1	1	0	0	1	0	2	2	11
	入院時情報連携加算	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	2	4
	退院退所加算	0	3	0	1	1	3	1	0	0	5	2	2	18
	ターミナルケアマネジメント加算	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	委託連携加算(予防)	1	0	0	0	0	0	1	0	2	0	0	0	4
	初回加算(予防)	0	0	0	0	0	0	1	0	2	0	0	0	3
	運営基準減算	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
新規件数		8	6	4	17	7	1	8	4	1	9	9	0	74
終了件数	死亡	1	4	2	0	1	0	2	1	2	0	0	2	15
	入所・その他(転居等)	4	2	5	1	3	3	5	5	3	1	1	5	38
	※居宅変更	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
入退院入退所件数	入院・入所	4	7	9	6	9	2	4	2	8	4	4	8	67
	退院・退所	6	8	7	4	2	7	2	0	3	7	3	4	53
担当当番件数		22	25	17	24	24	30	14	17	14	24	21	17	249



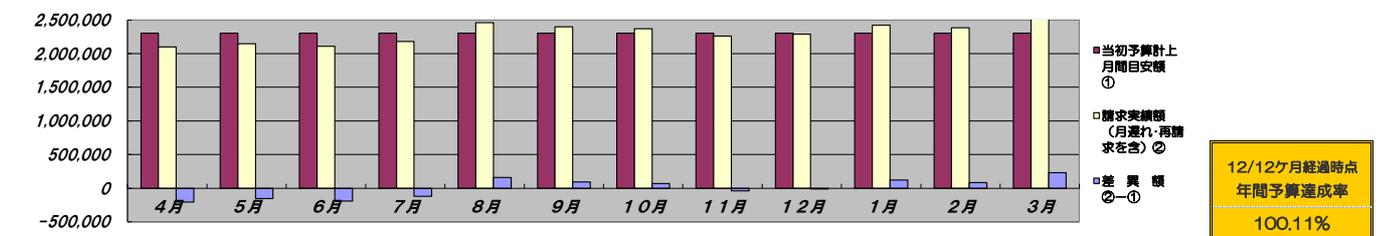
要介護認定調査件数		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
実績		5	8	5	4	6	6	4	6	5	7	6	5	67
(うち川越市以外)		(1)	(4)	(1)	0	0	(2)	0	(2)	(1)	(3)	(2)	(1)	(17)



*収入状況の目安

国保連保険請求分: 介護報酬収入 (介護保険収入のうち94%相当分) の予算達成状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
当初予算計上月間目安額①	2,301,972	2,301,972	2,301,972	2,301,972	2,301,972	2,301,972	2,301,972	2,301,972	2,301,972	2,301,972	2,301,972	2,301,972	27,623,664
請求実績額(月遅れ・再請求を含む)②	2,097,918	2,148,118	2,110,003	2,180,034	2,461,415	2,396,594	2,371,587	2,260,440	2,290,091	2,421,816	2,385,984	2,531,331	27,655,331
差異額②-①	▲204,054	▲153,854	▲191,969	▲121,938	159,443	94,822	69,815	▲41,532	▲11,881	119,844	84,012	229,359	31,667



令和6年度事業報告 居宅介護支援事業所

令和6年度 事業計画数値 127件/月 ➡ 実績 143件/月

4月より4名体制での運営を行う。令和5年度に他部署より異動した職員の担当件数は20件ほどであったが、秋ごろには30件前後のマネジメントが行えるようになり、当初の計画数値の実績を超えることができた。

ICT機器の導入も行い、移動時の空き時間など事務処理を効率よく行えるよう取り組みを行う。

□居宅介護サービス計画の作成

事業所内で、現在新規のケースを受けることができるかどうか、空き情報を事業所内で共有し、新規の相談に対応した。

新規の受け入れの際、ケースの内容によりケースの対応が落ち着くまで、担当・管理者の2名で対応するようにした。

特定事業所加算算定の要件を満たす。

①24時間の連絡体制を行い緊急時の相談に対応できる体制を整える。

交代で主任介護支援専門員が公休、夜間の転送電話の対応を行う。休日に急に相談入り、ぽぶらの樹ショートステイに緊急で対応していただくこともあった。

②利用者の情報やサービス提供上の留意事項などの伝達を目的とした会議を週1回以上開催する。

相談援助技術、医療の知識など、技術的な勉強を行う機会と、利用者様の対応を相談する事例検討回も定期的に行うようにした。

③各介護支援専門員の状況に応じた計画的な研修を実施する。

各個人に設定した研修計画に則り、研修の申込を行う。認定調査の委託の際、個人情報研修も求められ研修を行った。

④地域包括支援センター紹介の困難事例にも対応する。地域包括支援センター・民生委員・地域の事業所との連携を図りながら対応する。

困難事例の依頼の際には、基本断らず対応行った。状況により2名で訪問した。

⑤地域包括支援センターが実施する事例検討会に参加する。

事例検討、包括主催の虐待防止対策委員会にも参加。ぽぶらの樹居宅の利用者様に虐待ケースが何件もあり、各地域の包括と連携を図り対応した。ケアマネからだけでなく、他の機関からの利用者様のアプローチ、相談を行えることは大変ありがたかった。

⑥運営基準減算、特定事業所集中減算の適用を受けないようマネジメントを行っていく。

6年に一度の実施指導が10月10日にあり、再度、行わなければいけないマネジメント、事務処理を確認し対応した。

⑦「ケアマネジメントの基礎技術に関する実習」等に協力又は協力体制の確保

2名の実習生を受け入れる。他数名の相談があったが1ヶ月ほどの期間で2名の主任介護支援専門員で対応することを考えると、2~3名の受け入れが望ましいと思われる。

⑧必要に応じて多様な主体により提供される利用者の日常生活全般を支援するサービスが包括的に提供されるような居宅サービス計画を作成する。

介護保険のサービスだけではなく、地域のいもっこ体操、自治会のクラブ活動等に参加できるよう相談行う。

疾病前の生活、仕事、趣味に戻る方もいた。

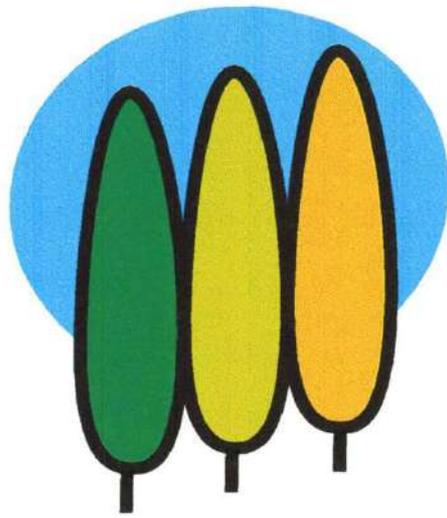
□要介護認定調査受託

介護支援専門員一人に対し平均、月に1~2件の調査を対応した。他市からの依頼も以前に比べると他事業所で受けることが増え、以前のように依頼が多くくることも減った。

□事業所環境、施設環境を整え、庭の美化に取り組む

春、秋に日頃行えない、庭の清掃、雑草の除去を行う。日頃は居宅事務所周りの清掃を曜日で分けて行う。

生活困窮者相談支援事業



ぽぷらの樹